

# 留学白書 2018



2019.7.4

留学支援共同利用センター

## 『留学白書 2018』について

東京外国語大学が2014（平成26）年度に文部科学省スーパーグローバル大学創成支援（タイプB:グローバル化牽引型）に選定され、5年が経ちました。申請で掲げた留学に関する目標は、学生が卒業までに一人2回留学する、「留学200%」です。その目標を達成するために、本学の学生がどのような留学を行っているのかを確実に把握することが必要となり、本白書の作成が始まりました。

その目的の下、本学の留学状況をまとめた留学白書も5冊目となりましたが、毎年留学者総数が伸びていることがわかります。入学時に9割以上の学生が留学を希望する本学が整えるべき制度はどのようなものか、そして学生にはどのようなサポートが必要なのか。白書を作成し始めてわかった問題点や課題は、留学制度の整備や留学支援に確実に活かされています。

なお、本『留学白書 2018』は7章から成っています。I章からVI章が分析編、VII章が資料編です。

これにより本学の留学状況の全体像を知っていただければ幸いです。

2019年7月

留学支援共同利用センター

## 目次

### 分析編

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| I. 留学の種類                             | 6  |
| 1. 長期留学                              | 6  |
| ① 交換留学（学部、大学院）                       | 6  |
| ② 休学留学（学部）                           | 6  |
| ③ 自由留学（学部）                           | 7  |
| ④ 長期インターンシップ等（学部、大学院）                | 7  |
| ⑤ 長期研究留学（大学院）                        | 7  |
| ⑥ 海外フィールドワーク等（大学院）                   | 7  |
| 2. 短期留学                              | 8  |
| ① ショートビジット（学部、大学院（修士））               | 8  |
| ② スタディツアー（学部）                        | 8  |
| ③ 短期インターンシップ（学部、大学院）                 | 9  |
| ④ 日本語教育インターンシップ（学部、大学院）              | 9  |
| ⑤ Joint Education Program (JEP)（大学院） | 9  |
| II. 2018年度 留学状況について（概要）              | 10 |
| III. データから見える課題について                  | 14 |
| IV. 2018年度 留学状況                      | 15 |
| 1. 学部学生（長期・短期総合）                     | 15 |
| ① 留学者総数                              | 15 |
| ② 学年別・期間別留学者数                        | 15 |
| ③ 2014年度から2018年度の期間別留学者数の推移          | 16 |
| ④ 学部別・期間別留学者数                        | 16 |
| ⑤ 専攻言語別・期間別留学者数                      | 17 |
| 2. 学部学生（長期留学）                        | 18 |
| ① 留学種別・留学開始年度別長期留学者数                 | 18 |
| ② 留学年度別長期留学者数の推移（該当年度出発者）            | 18 |
| ③ 留学種別長期留学者数の推移                      | 19 |
| ④ 留学種別長期留学者数と長期留学者総数に対する割合           | 20 |

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| ⑤学生交流協定校数と交換留学者数の推移            | 20 |
| ⑥留学先地域別・留学種類別長期留学者数            | 21 |
| ⑦留学先地域別長期留学者数の推移               | 22 |
| ⑧留学先国別・留学種類別長期留学者数             | 23 |
| ⑨長期留学者の給付型奨学金受給状況              | 25 |
| ⑩2017年度長期留学者の単位認定状況            | 27 |
| 3. 学部（短期留学）                    | 28 |
| ①留学種類別短期留学者数                   | 28 |
| ②学部別・留学種類別短期留学者数               | 28 |
| ③留学年度別・留学種類別短期留学者数の推移          | 28 |
| ④留学先地域別・留学種類別短期留学者数            | 30 |
| ⑤留学先地域別短期留学者数の経年変化             | 30 |
| ⑥留学先国別・留学種類別短期留学者数             | 31 |
| ⑦短期留学者の単位認定状況                  | 32 |
| ⑧短期留学者の奨学金受給状況                 | 33 |
| ⑨ショートビジットと交換留学者の相関について         | 33 |
| 4. 大学院生（短期・長期）                 | 34 |
| ①大学院生の長期留学について                 | 34 |
| ②大学院生の短期留学について                 | 34 |
| ③大学院生の奨学金受給状況                  | 35 |
| V. 2018年度学部卒業時点での留学状況について      | 37 |
| ①卒業生の在学中の長期留学回数                | 37 |
| ②留学の種類別留学経験者数                  | 38 |
| ③2017年度卒業生と2018年度の卒業生の留学状況の比較  | 38 |
| 参考：留学をしなかった学生への調査              | 40 |
| VI. SGU 指標（2019.6.7 フォローアップ調査） | 43 |
| 資料編                            | 49 |

# 分析編

## I. 留学の種類

本学では、長期留学で6つ、そして短期留学で5つ、留学の種類を分類しています。白書では、この11のタイプの留学者数の推移に注目していきます。

### 1. 長期留学

本学では、4学期制における1学期以上の期間の留学を、長期留学として定義しています。夏学期のみ、冬学期のみの留学は短期留学に分類されます。

#### ①交換留学（学部、大学院）

本学協定校との学生交換の枠組みで、本学から派遣される形の留学です。

##### ■交換留学・さらに詳しく■

2018年5月1日現在で、64カ国・地域の156の教育機関（2017年4月1日時点：59カ国・地域、138教育機関）と学生交換に関する協定が結ばれています。協定に基づき、海外の協定校の学生が来日して本学で学ぶ一方、本学から先方大学に学生が派遣されます。例年、前年の10月に公募、11月に選抜、12月に決定のスケジュールをとっています。

交換留学では、学生は本学を休学することなく派遣されることから、交換留学期間を含めて4年で卒業することが可能です。ただし就職活動との関係などから、実際には卒業を延ばす学生が多いのが実情です。

交換留学では、留学先で学費を徴収されることはない代わりに、本学に学費を納入します。生活にかかる経費は派遣先により異なりますが、大学としては給付型奨学金の確保に努めています。2018年度出発の交換留学では248人中199人（うち8人大学院生）の派遣者が奨学金を受給しており、うち189人（うち7人大学院生）にJASSO（日本学生支援機構）海外留学支援制度奨学金が支給されました。JASSO奨学金の受給には、家計基準や本学での学業成績（GPA）が考慮されるほか、派遣先での単位取得が条件となっています。

#### ②休学留学（学部）

休学をして留学するもののうち、単位認定の申請を行っている留学です。

##### ■休学留学・さらに詳しく■

単位認定が行える留学先教育機関は、事前に教授会で承認される必要があります。休学留学により取得した単位は、本学の卒業必要単位の一部とすることができます。ただし、出発前に単位認定を申請したものの、帰国後、実際に単位認定の手続きをする学生の数が必ずしも多くないため、単位認定者数を増やすのが課題です。

### ③ 自由留学（学部）

休学して留学するもののうち、単位認定の申請なしに留学をするものです。

#### ■自由留学・さらに詳しく■

自由留学者は、大学に休学届のほか海外渡航に関する情報を提出するものの、実際の留学期間、留学先教育機関等詳細についての大学による掌握はこれまで十分には行われてきませんでした。安全で有意義な留学の実現のため、自由留学者を適切に把握することも本学の課題です。

### ④ 長期インターンシップ等（学部、大学院）

休学して海外に在住するもののうち、その目的がインターンシップのものです。2015年より始まった国際交流基金による「日本語パートナーズ派遣事業※大学推薦プログラム」による派遣、在外公館勤務等も含まれます。

#### ※日本語パートナーズ派遣事業

独立行政法人国際交流基金が実施する事業で、幅広い世代の人材を、ASEAN 諸国等の教育機関（主に中学・高校）で日本語を教える教師やその生徒の日本語学習の「パートナー」として派遣するものです。日本語パートナーズは、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、ASEAN 諸国の日本語教育を支援します。同時に、日本語パートナーズ自身が現地の言語や文化についての学びを深め、ASEAN 諸国等と日本の懸け橋になることを目標としています。

### ⑤ 長期研究留学（大学院）

大学院生が休学をして、海外の教育機関に留学をするものです。単位認定はありません。コチュテル※、日本学生支援機構の海外留学支援制度（大学院学位取得型）での留学等を含みます。

#### ※コチュテル（外国の大学院等との博士論文共同指導）（本学における定義）

博士課程に所属する学生の研究指導を行うにあたり、所属大学と外国の連携高等教育機関との間で協定を締結した上で、双方の指導教員が共同指導を行い、博士論文が合格となった場合には、所属大学と連携機関との双方から、それぞれ学位を授与される制度です。

### ⑥ 海外フィールドワーク等（大学院）

大学院生が休学をし、教育機関等に属さずに海外で研究を行うものです。

## 2. 短期留学

本学では、夏学期・冬学期に行う留学や、学期中に大学が行うプログラムによる留学を、短期留学と定義しています。休学して行う留学は短期留学には含まれません。

### ① ショートビジット（学部、大学院（修士））

夏学期・冬学期に、海外の本学協定校に留学するものです。世界教養プログラム「短期海外留学科目」に登録して履修します。留学前教育、留学後教育の取り組み状況を考慮して担当教員により単位認定が行われ、1回の留学に対し2単位が付与されます。

ショートビジットプログラムのうち、全員型プログラムの形を取っているのは、以下の7つの言語です。

#### 全員型プログラム（ショートビジット）専攻言語・留学先および留学時期

| 専攻言語   | 留学先                            | 留学時期   |
|--------|--------------------------------|--------|
| ベトナム語  | ハノイ国家大学・人文社会科学大学               | 1年次夏学期 |
| ビルマ語   | ヤンゴン大学                         | 1年次夏学期 |
| トルコ語   | アンカラ大学                         | 1年次夏学期 |
| アラビア語  | カイロ大学またはアリー・バーバー・インターナショナルセンター | 1年次冬学期 |
| ラオス語   | ラオス国立大学                        | 1年次冬学期 |
| タイ語    | シーナカリンウィロート大学                  | 1年次冬学期 |
| カンボジア語 | 王立プノンペン大学                      | 2年次冬学期 |

### ② スタディツアー（学部）

本学協定校との共同教育や海外での学修体験の獲得を目的に、本学や他の公的機関が実施するプログラムに参加するものです。世界教養プログラム「スタディツアー」に登録して履修します。ショートビジット同様、1回の留学に対し2単位が付与されます。

#### ■2018年度実施スタディツアー■

- 「アジア太平洋地域に築く平和で包摂的な社会」——「コンフリクト耐性」を培う能動学習
- ムンバイでスラムとソーシャルワークを学ぶ——「コンフリクト耐性」を培う能動学習
- 国連研修プログラム
- ウズベキスタン・スタディツアー
- マレーシア・スタディツアー



### ③ 短期インターンシップ（学部、大学院）

本学のグローバルキャリアセンターが実施する海外での短期インターンシップに参加するものです。参加にあたっては、「グローバルビジネス講義」を履修しているものが優先されます。

#### ■2018 年度実施短期インターンシップ■

- UMW Toyota Motor Sdn Bhd（マレーシア）
- 矢崎投資有限公司（中国）
- PT. Toyota Motor Manufacturing Indonesia（インドネシア）
- AYANA HOTEL & SPA and RIMBA JIMBARAN by AYANA（インドネシア）
- Toyota Motor Philippines Co. Ltd（フィリピン）
- 全日本空輸株式会社（カナダ・アメリカ）
- FIDR（国際開発救援財団（カンボジア）
- マツダメキシコ（メキシコ）

### ④ 日本語教育インターンシップ（学部、大学院）

日本語教育を学ぶ本学学生が、海外で行うインターンシップです。言語文化学部グローバルコミュニケーションコースや大学院の日本語教育分野で実施されています。

### ⑤ Joint Education Program（JEP）（大学院）

大学院生を、それぞれの研究計画に即して、夏学期・冬学期に世界各地の本学協定校の関係分野の研究室等に派遣し、研究力の向上に資する機会を提供するものです。これにより、①現地の協定校の教員から、研究上のアドバイスを得る、②修士・博士論文のための資料収集や現地調査を行う、③研究対象地域の大学での修学経験を積み現地理解を深める、などの目標を達成させることとなります。派遣の成果は本学における主任指導教員の担当科目または「専門特殊研究」の一部として成績評価に反映させるものとしています。

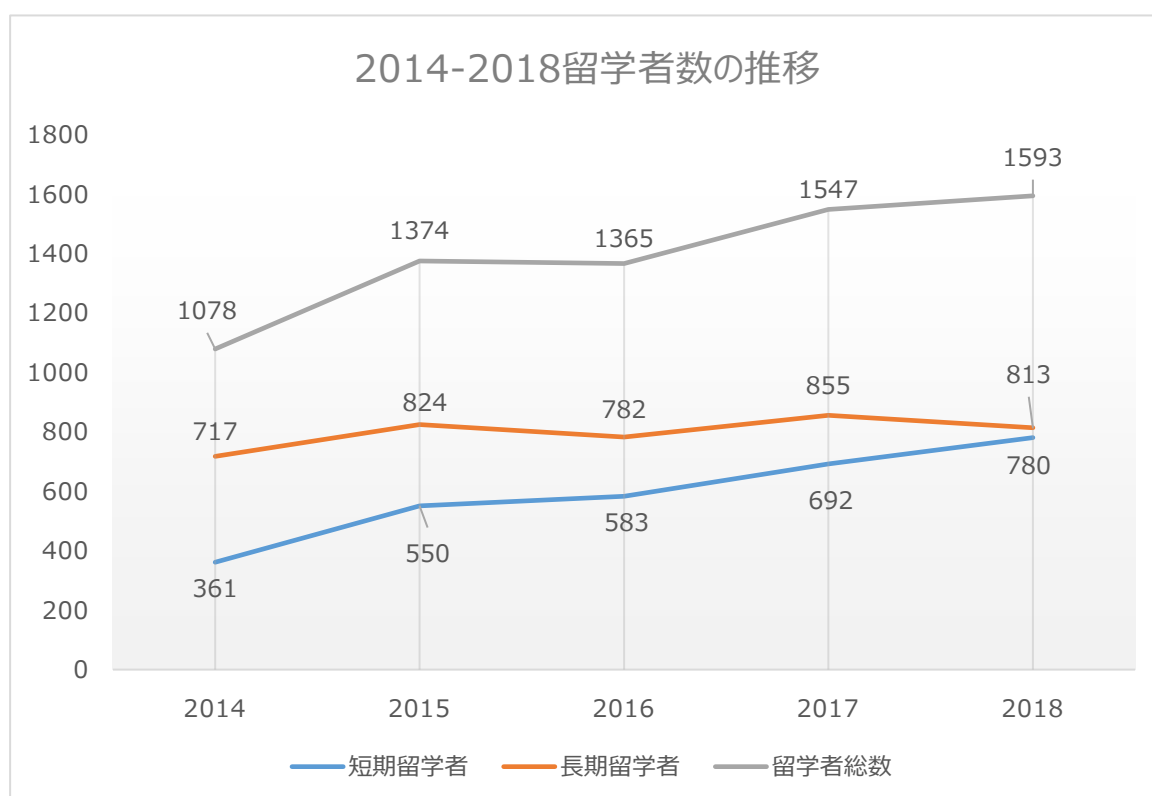
## Ⅱ. 2018 年度 留学状況について（概要）

2018 年度の本学の学部生の留学状況については、長期、短期で以下の傾向がありました。長期留学者については、2018 年度出発者、2018 年度内に帰国した者の合計です。

Table 1. 2018 年度短期、長期留学者数

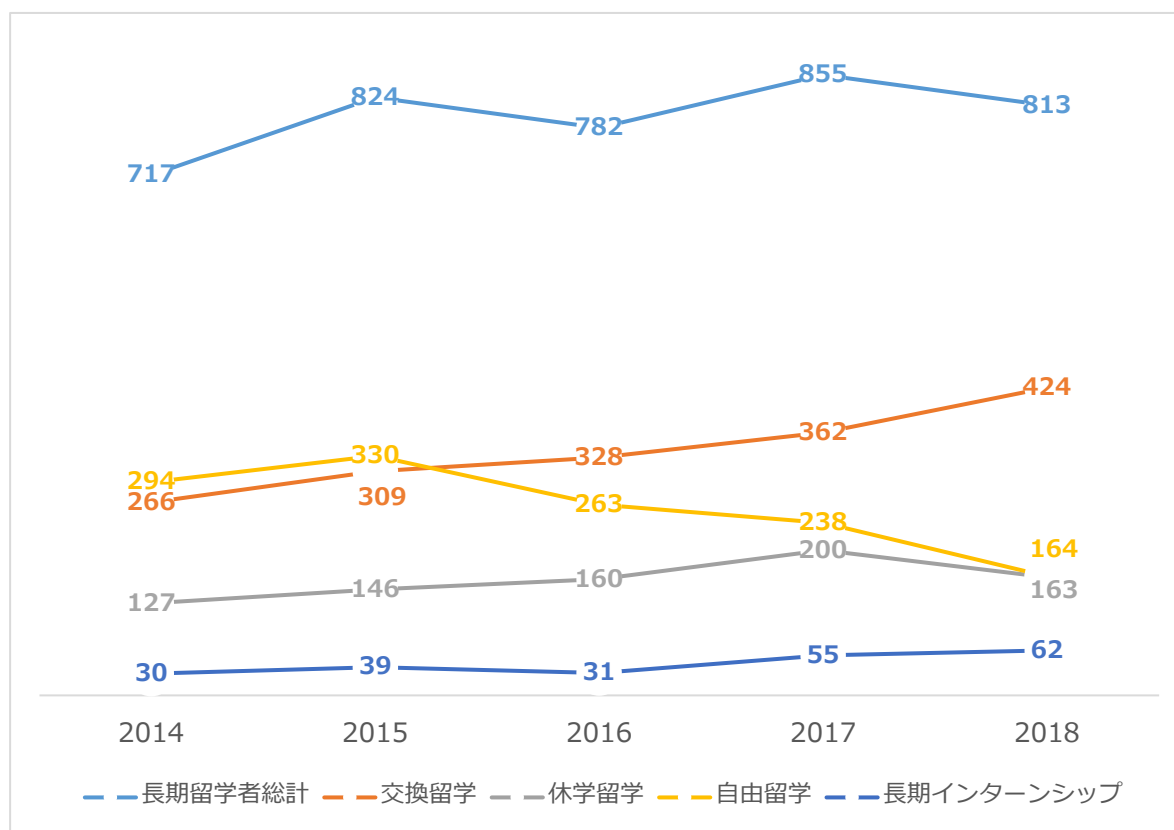
| 留学期間 | 短期  | 長期  | 留学者総数 | 学生総数  |
|------|-----|-----|-------|-------|
| 留学者数 | 780 | 813 | 1,593 | 3,907 |

Table 2. 2014-2018 留学者数の推移



留学者総数は、過去 5 年で最高となりました。留学者総数は、全学生数の 41% となっています。2018 年度に休学をした学生が昨年度比 100 名程度減少しており、休学をして留学をした学生が減ったためか、長期留学者数が 40 名減となっています。短期留学者については、昨年度比 90 名増加し、過去最高となりました。短期留学者と長期留学者の差が縮まっていることも今回の特徴の一つです。

Table 3. 種類別長期留学者数の推移



① 長期留学者数合計について：昨年度比 42 名減少しました。

交換留學生は過去最高の 424 名となりましたが、全体の休学者数が昨年度に比べ 100 名程度減少しており、そのため休学をして留学をする休学留学・自由留学の数が減少しています。なお、卒業生数についても、2017 年度卒業生と 2018 年度卒業生を比較すると、2018 年度卒業生が 100 名程度増えています。

② 長期留学 種類別における傾向

休学者数が昨年度比 100 名程度減少したことに伴い、休学留学、自由留学者数が減少しています。交換留学者数が増加していることに加え、単位認定のある休学留学者数と、自由留学者数の差が縮まっていることも注目すべき傾向です。

### 給付型奨学金受給状況

交換留学、その他で分けた場合の受給状況は以下のとおりです。交換留学では、およそ8割の学生が何らかの奨学金を得ているのに対して、休学、自由留学等では、受給者は1割程度となっています。交換留学生在が受給している奨学金のうち87%はJASSOの奨学金です。

Table 4-1. 奨学金受給状況（交換留学生）

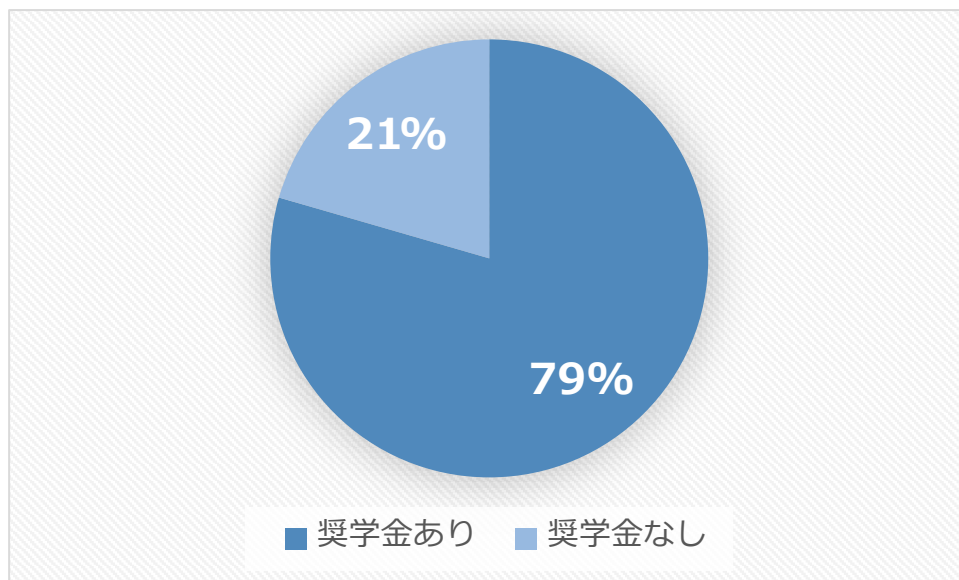


Table 4-2. 奨学金受給状況（休学・自由留学、長期インターンシップ）

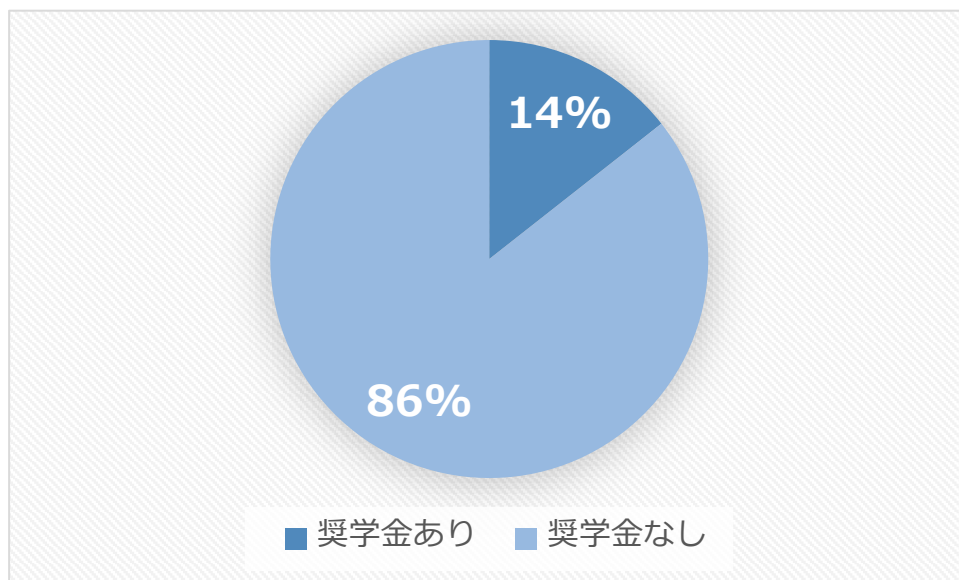
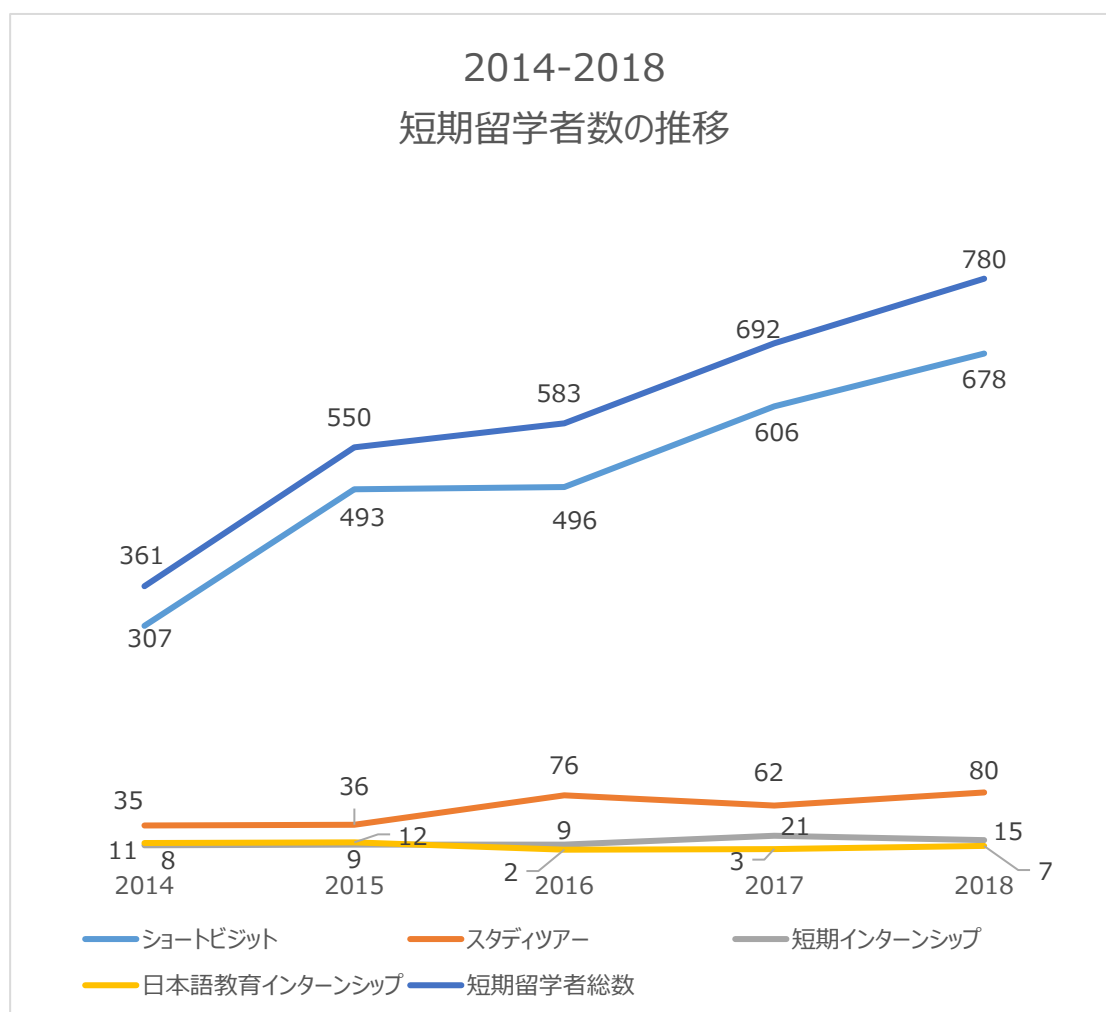


Table 5. 2018年度短期留学者数（2019.3.11現在）



|               | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
|---------------|------|------|------|------|------|
| ショートビジット      | 307  | 493  | 496  | 606  | 678  |
| スタディツアー       | 35   | 36   | 76   | 62   | 80   |
| 短期インターンシップ    | 8    | 9    | 9    | 21   | 15   |
| 日本語教育インターンシップ | 11   | 12   | 2    | 3    | 7    |
| 短期留学者総数       | 361  | 550  | 583  | 692  | 780  |

●短期留学者数合計について：過去5年間において最高人数となり、1年生の半数以上がショートビジットに参加しました。

ショートビジット制度が充実、そして浸透したことが要因の一つです。2014年度と比較すると、短期留学者数は2倍以上に増えました。2018年度には、制度の開始以来初めて、1年生の半数以上が夏または冬のショートビジットに参加しました

### Ⅲ. データから見える課題について

#### ①長期留学の種類について

単位認定のない自由留学者の数が減少傾向にあり、交換留学者、単位認定の申請を行う休学留学者の数が右肩上がりとなっているのは、好ましい傾向と言えます。単位認定のある形の留学を推奨していくため、安価で加入できる学研災海外旅行保険対象者の範囲を、2019年度より休学留学者にも拡大しました。今後も海外の教育機関に留学をする学生に対しては、できるだけ単位認定を行う形での留学(休学留学)を推奨していきます。

#### ②留学の単位認定について

本学の留学の問題点の1つは、特に休学留学において、留学先でとった単位を本学の単位に認定する手続きをしない学生が多い点です。取得した単位を本学の単位として認定するには、留学者本人が所定の書類を提出し、「単位認定申請」を行うことが必要です。単位認定は帰国後1年以内に行うことになっています(休学留学の場合は、休学終了後1年以内)。そのため、2017年度に留学に出発した学生の単位認定は、2018年度または2019年度に行われることになります。

留学白書 2016 に掲載されている交換留学者・休学留学者(2016年度に帰国した学生および出発した学生)の単位認定状況は以下のとおりです。

#### 留学白書 2016 掲載者の単位認定状況

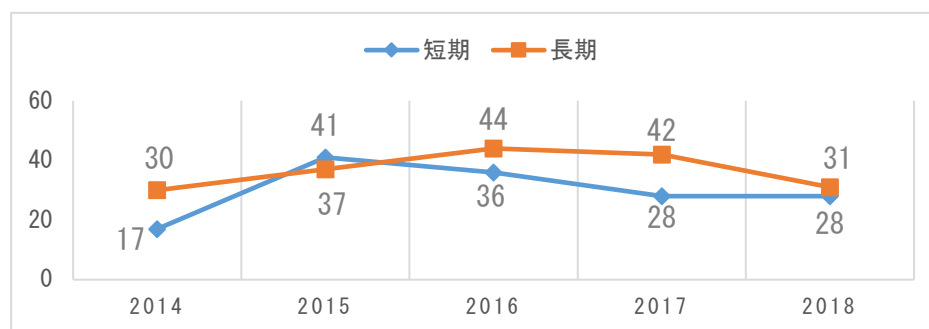
| 留学種類 | 留学者数 | うち単位認定有<br>(2018年度末まで) | 単位認定者率 |
|------|------|------------------------|--------|
| 交換留学 | 328  | 239                    | 73%    |
| 休学留学 | 160  | 72                     | 45%    |

留学から帰国後しばらくたった後に単位認定の手続きを行う学生もいるため、上記の数は変更が予想されますが、交換留学者のうち7割以上の学生が単位の認定を行っていますが、休学留学者の単位認定率は45%にとどまっています。

#### ③大学院生の留学について

大学院生の留学の数は過去4年間でほとんど伸びが見られず、減少傾向が見られます。夏学期・冬学期の短期留学(ショートビジット)プログラム数は増えており、大学院生向けのレベルの高いプログラムも用意されています。大学院生にも積極的に参加するよう呼びかけが必要です。

#### 2014年度から2017年度の大学院生の期間別留学者数の推移



## IV. 2018 年度 留学状況

### 1. 学部学生（長期・短期総合）

#### ①留学者総数

2018 年度の期間別留学者数は以下のとおりです。

#### 2018 年度留学者総数

| 留学期間 | 短期  | 長期  | 留学者総数 | 学生総数  |
|------|-----|-----|-------|-------|
| 留学者数 | 780 | 813 | 1,593 | 3,907 |

2018 年度（2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日）の間に、留学を経験した学生の数は、長期留学者 813 人、短期留学者 780 人の、合計 1,593 人です。2017 年度は合計 1,547 人でしたので、46 人増となります。2017 年度には、全学生の 40%が留学を経験しましたが、2018 年度には 41%の学生が留学を経験したことになります。長期留学者数には、2017 年度に留学を開始し 2018 年度中に帰国したものと、2018 年度中に出発して帰国したもの、また 2018 年度中に出発して 2019 年 3 月 31 日現在、海外滞在中のものを含みます。

#### ②学年別・期間別留学者数

2018 年度の渡航時学年別、期間別の留学者数は以下のとおりです。

Table 6. 学年別・期間別留学者数（太字は 5 割を超えた数）

| 学年 | 短期  | 学生総数<br>中の短期<br>留学者数<br>の割合 | 長期  | 学生総数<br>中の長期<br>留学者数<br>の割合 | 留学者<br>総数(人) | 留学者数<br>の割合 | 学生総数<br>(人) |
|----|-----|-----------------------------|-----|-----------------------------|--------------|-------------|-------------|
| 1  | 466 | <b>58%</b>                  | 9   | 1%                          | 476          | <b>59%</b>  | 808         |
| 2  | 240 | 28%                         | 38  | 4%                          | 278          | 32%         | 863         |
| 3  | 59  | 6%                          | 595 | <b>62%</b>                  | 654          | <b>68%</b>  | 966         |
| 4  | 15  | 1%                          | 171 | 13%                         | 186          | 15%         | 1,270       |
| 合計 | 780 | 20%                         | 813 | 21%                         | 1,593        | 41%         | 3,907       |

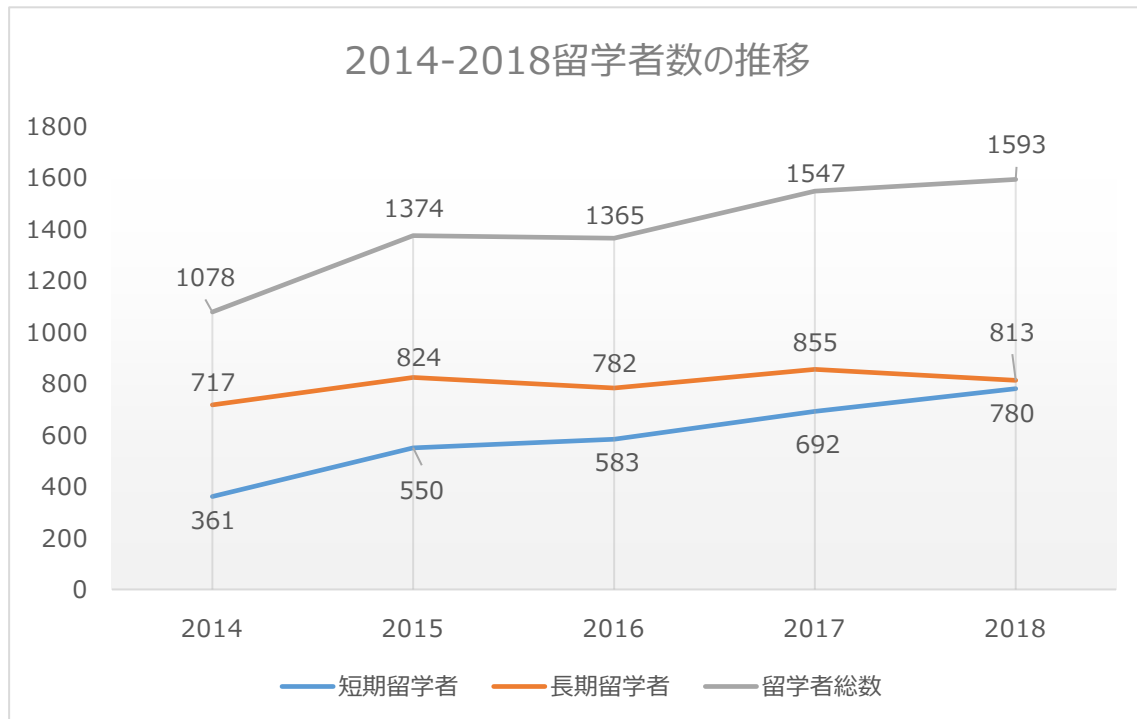
2018 年度の留学者総計 1583 人中 91 人は年間に 2 回、4 人は 3 回の留学をしています。このため、のべ数は 1,593 人、実数は 1,494 人です。1,494 人という数値は、2018 年度の学部学生総数 3,907 人の 38%となります（昨年度比+0%）。

短期留学には 1 年生が、長期留学には 3 年生が多く参加していることがわかります。2018 年度には、半数以上の 1 年生が短期留学に、また半数以上の 3 年生が長期留学に参加しました。

### ③2014 年度から 2018 年度の期間別留学者数の推移

留学白書作成を開始した 2014 年度から 2018 年度までの期間別留学者数の推移は、以下のとおりです。

Table 7. 2014 年度から 2018 年度の期間別留学者数の推移

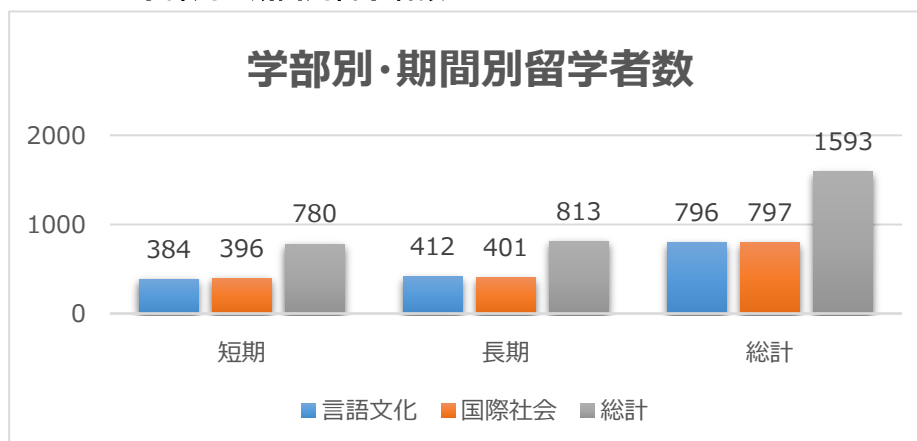


2018 年度、留学者総数、および短期留学者数が過去最高となり、短期留学者数と長期留学者数の差が縮まりました。

### ④学部別・期間別留学者数

学部別・期間別の分布は次のとおりです。

Table 8. 学部別・期間別留学者数



言語文化学部と国際社会学部の留学者数を比べた場合、2018 年度はほぼ同数となりました。短期留学者は国際社会学部の学生が多く、長期は言語文化学部の学生が多くなっています。



⑤専攻言語別・期間別留学者数

日本語専攻を除くすべての専攻言語において、3割を超える留学率となっています。色がついている言語（マレーシア語、タイ語、ベトナム語、ラオス語、フィリピン語、ポルトガル語、モンゴル語、トルコ語）を学ぶ学生においては、5割以上が留学しています。

Table 9. 専攻言語別・期間別留学者数（留学者の割合が多い順）

| 専攻言語    | 学生総数 | 短期留学 |     | 長期留学 |     | 留学者総数 |     |
|---------|------|------|-----|------|-----|-------|-----|
|         |      | 留学者数 | 割合  | 留学者数 | 割合  | 留学者合計 | 割合  |
| マレーシア語  | 57   | 23   | 40% | 13   | 23% | 36    | 63% |
| タイ語     | 82   | 24   | 29% | 27   | 33% | 51    | 62% |
| ベトナム語   | 76   | 24   | 32% | 20   | 26% | 44    | 58% |
| ラオス語    | 50   | 15   | 30% | 13   | 26% | 28    | 56% |
| フィリピン語  | 68   | 19   | 28% | 18   | 26% | 37    | 54% |
| ポルトガル語  | 118  | 22   | 19% | 42   | 36% | 64    | 54% |
| モンゴル語   | 70   | 22   | 31% | 15   | 21% | 37    | 53% |
| トルコ語    | 71   | 23   | 32% | 14   | 20% | 37    | 52% |
| ベンガル語   | 51   | 18   | 35% | 7    | 14% | 25    | 49% |
| ポーランド語  | 72   | 15   | 21% | 20   | 28% | 35    | 49% |
| 朝鮮語     | 149  | 34   | 23% | 38   | 26% | 72    | 48% |
| ロシア語    | 310  | 72   | 23% | 71   | 23% | 143   | 46% |
| アラビア語   | 149  | 40   | 27% | 28   | 19% | 68    | 46% |
| ビルマ語    | 51   | 11   | 22% | 12   | 24% | 23    | 45% |
| 中国語     | 291  | 66   | 23% | 63   | 22% | 129   | 44% |
| ウルドゥー語  | 66   | 17   | 26% | 12   | 18% | 29    | 44% |
| インドネシア語 | 105  | 22   | 21% | 22   | 21% | 44    | 42% |
| ドイツ語    | 276  | 48   | 17% | 67   | 24% | 115   | 42% |
| スペイン語   | 332  | 65   | 20% | 70   | 21% | 135   | 41% |
| イタリア語   | 129  | 23   | 18% | 29   | 22% | 52    | 40% |
| ペルシア語   | 69   | 16   | 23% | 11   | 16% | 27    | 39% |
| カンボジア語  | 45   | 8    | 18% | 9    | 20% | 17    | 38% |
| ヒンディー語  | 101  | 19   | 19% | 16   | 16% | 35    | 35% |
| フランス語   | 288  | 43   | 15% | 55   | 19% | 98    | 34% |
| チェコ語    | 69   | 6    | 9%  | 17   | 25% | 23    | 33% |
| 英語      | 516  | 67   | 13% | 97   | 19% | 164   | 32% |
| 日本語     | 246  | 18   | 7%  | 7    | 3%  | 25    | 10% |
| 総計      | 3907 | 780  | 20% | 813  | 21% | 1593  | 41% |

## 2. 学部学生（長期留学）

学部生の長期留学に関するデータを整理します。

### ①留学種別別・留学開始年度別長期留学者数

2018年度に留学を開始した学生は462人、うち交換留学学生が240人、休学をして留学（休学留学、自由留学、長期インターンシップ）した学生が222人です。交換留学者が休学をしての留学者より22人ほど多くなっています。

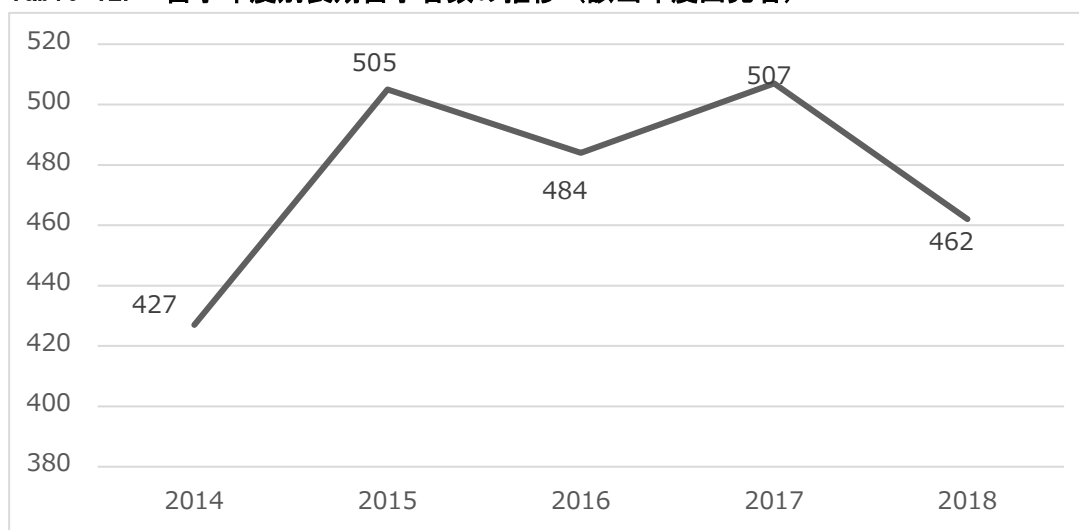
Table 11. 留学種別別・留学開始年度別長期留学者数

|         | 2017年度（前年度）出発者        |                        | 2018年度出発者 |                 | 合計  |
|---------|-----------------------|------------------------|-----------|-----------------|-----|
|         | 2017年度出発、<br>2018年度帰国 | 2017年度出発、<br>2018年度留学中 | 2018年度出発  | 2018年度出発、<br>帰国 |     |
| 交換      | 184                   |                        | 212       | 28              | 424 |
| 休学留学    | 78                    |                        | 49        | 36              | 163 |
| 自由留学    | 64                    | 7                      | 34        | 59              | 164 |
| 長期インターン | 17                    | 1                      | 16        | 28              | 62  |
| 合計      | 342                   | 9                      | 311       | 151             | 813 |
|         | 351                   |                        | 462       |                 |     |

### ②留学年度別長期留学者数の推移（該当年度出発者）

年度出発者の数の推移は以下のとおりです。

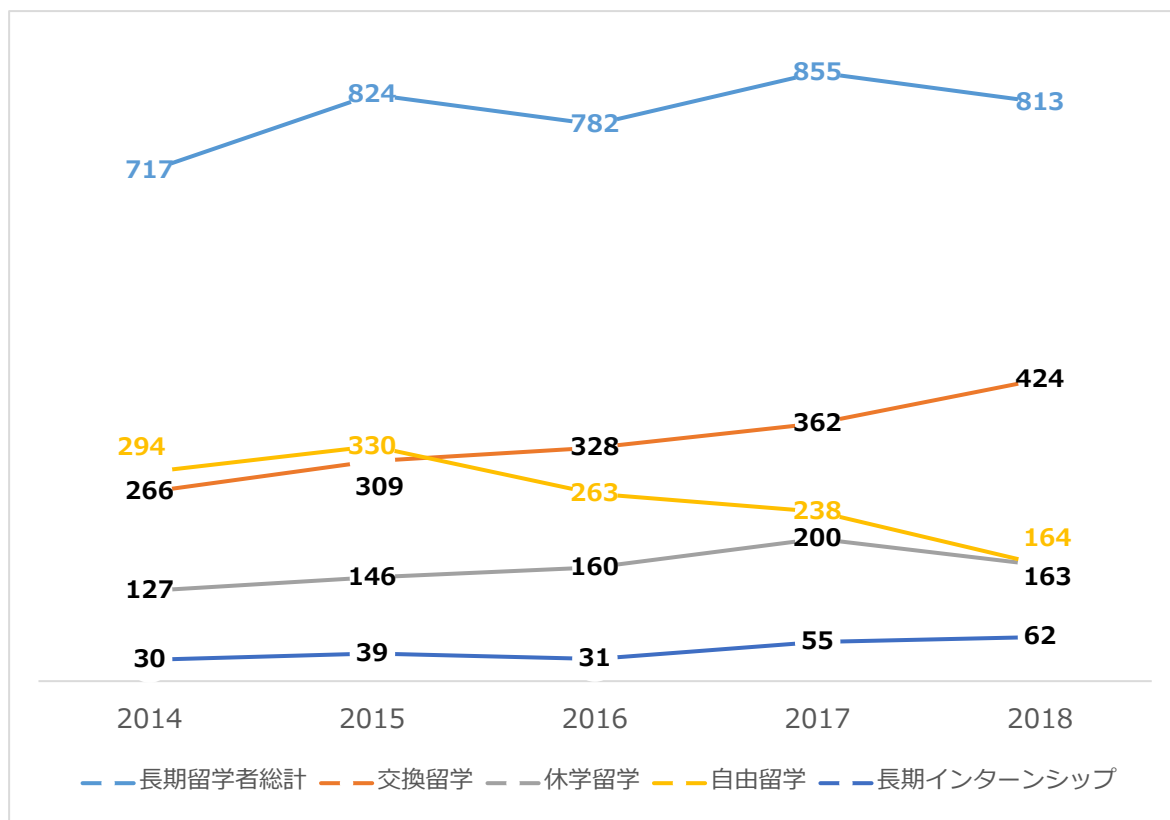
Table 12. 留学年度別長期留学者数の推移（該当年度出発者）



### ③留学種別長期留学者数の推移

長期留学の種別留学者数の 2014 年度からの 5 年間の推移は、以下のとおりとなっています。

Table 3. (再掲) 種別長期留学者数の推移



| 年度      | 交換留学 | 休学留学 | 自由留学 | 長期インターン | 留学者数合計 |
|---------|------|------|------|---------|--------|
| 2014 年度 | 266  | 127  | 294  | 30      | 717    |
| 2015 年度 | 309  | 146  | 330  | 39      | 824    |
| 2016 年度 | 328  | 160  | 262  | 32      | 782    |
| 2017 年度 | 362  | 200  | 238  | 55      | 855    |
| 2018 年度 | 424  | 163  | 164  | 62      | 813    |

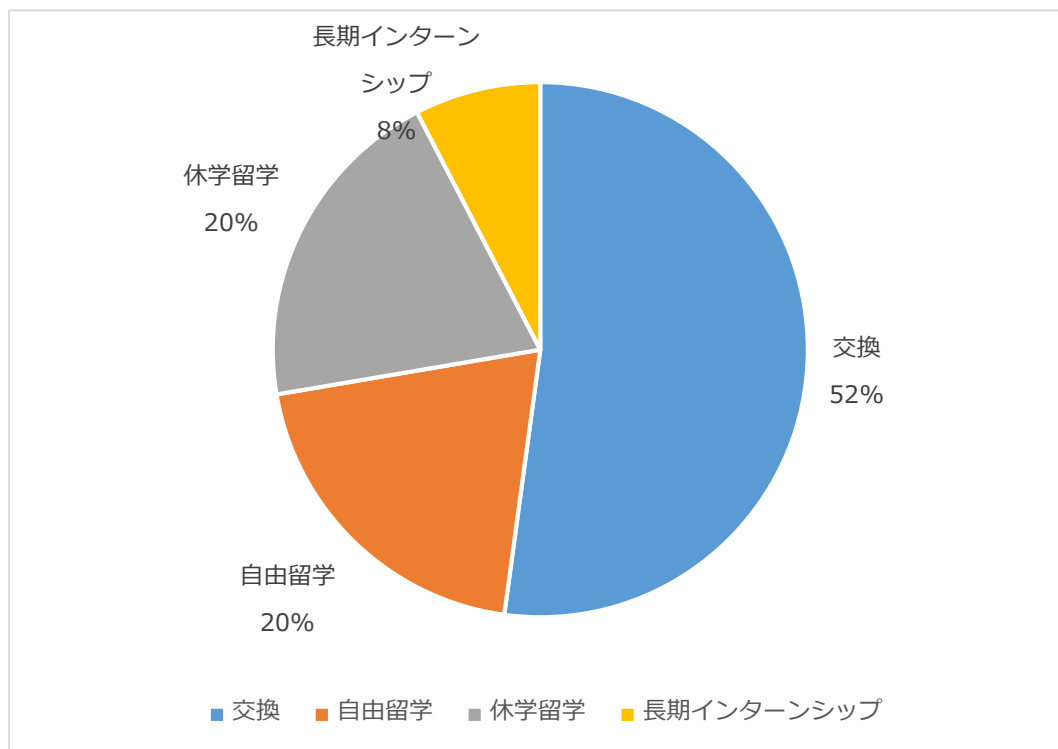
長期留学者数が昨年度から 42 名減少しましたが、交換留学者数は過去最高となりました。2018 年度は大学全体の休学者が昨年度より 100 名近く少なく、休学をして留学をする学生が減少しました。単位認定のない自由留学と、単位認定のある休学留学の差がほとんどなくなりました。長期留学者総数は減少したものの、本学では、交換留学→休学留学→自由留学の順に推

奨めているため、種別の留学者数増減の傾向としては好ましいと言えます。

#### ④留学種類別長期留学者数と長期留学者総数に対する割合

長期留学の種類ごとの人数が全体に対してどの程度の割合になるかについては、以下のとおりとなります。2016年度以降初めて、交換留学者数の割合が休学をしての留学者数の割合を上回りました。

Table 13. 種類別 長期留学者数の割合

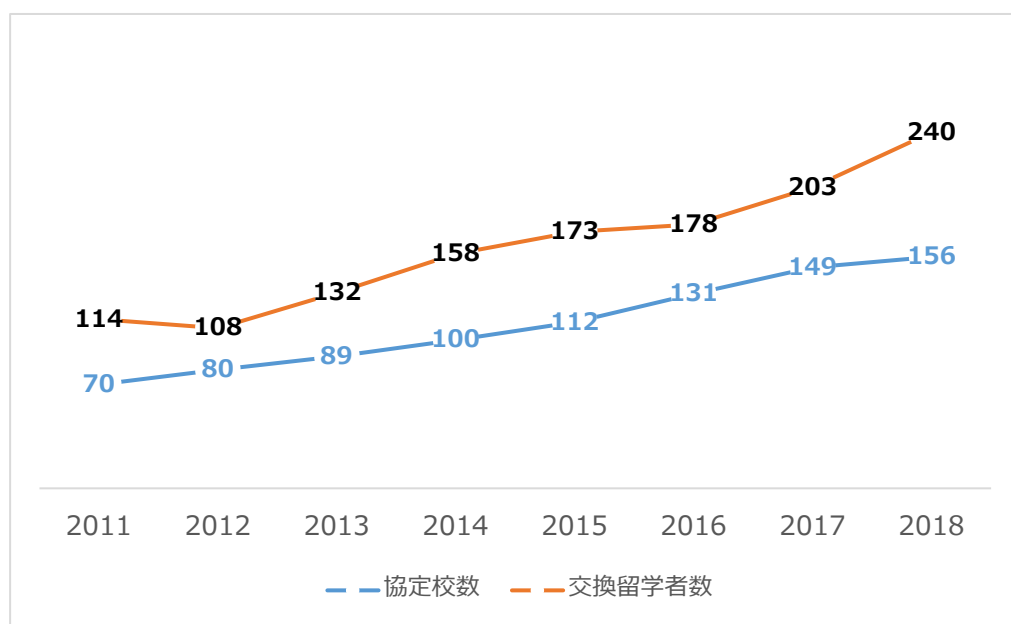


長期留学のうち、本学がもっとも推奨するのは、「交換留学」です。休学をして留学をする場合にも、単位認定申請のできる教育機関を選び、「休学留学」をすることを勧めています。これまで、休学をして留学をする学生の中でも、単位認定のない留学が単位認定ありの留学を上回っていましたが、2018年度、その差がほとんどなくなりました。

#### ⑤学生交流協定校数と交換留学者数の推移

交換留学者数が伸びている理由の一つとして、学生交流協定校数が伸びている点が挙げられます。以下に、2011年度からの学生交流協定校数と、交換留学者数を示します。ここにある留学者数は、該当年度に出発した学生のみ数です（帰国者は含まない）。学生交流協定校数が伸びるのに比例して、交換留学者数も増えていることがわかります。

Table 14. 学生交流協定校数と交換留学者数（年度出発者）の推移



⑥留学先地域別・留学種類別長期留学者数

留学先としては、ヨーロッパが最も多くなっています。2カ国・地域以上に留学している場合、最初に留学した国・地域でカウントしています。

Table 15. 留学先地域別・留学種類別長期留学者数

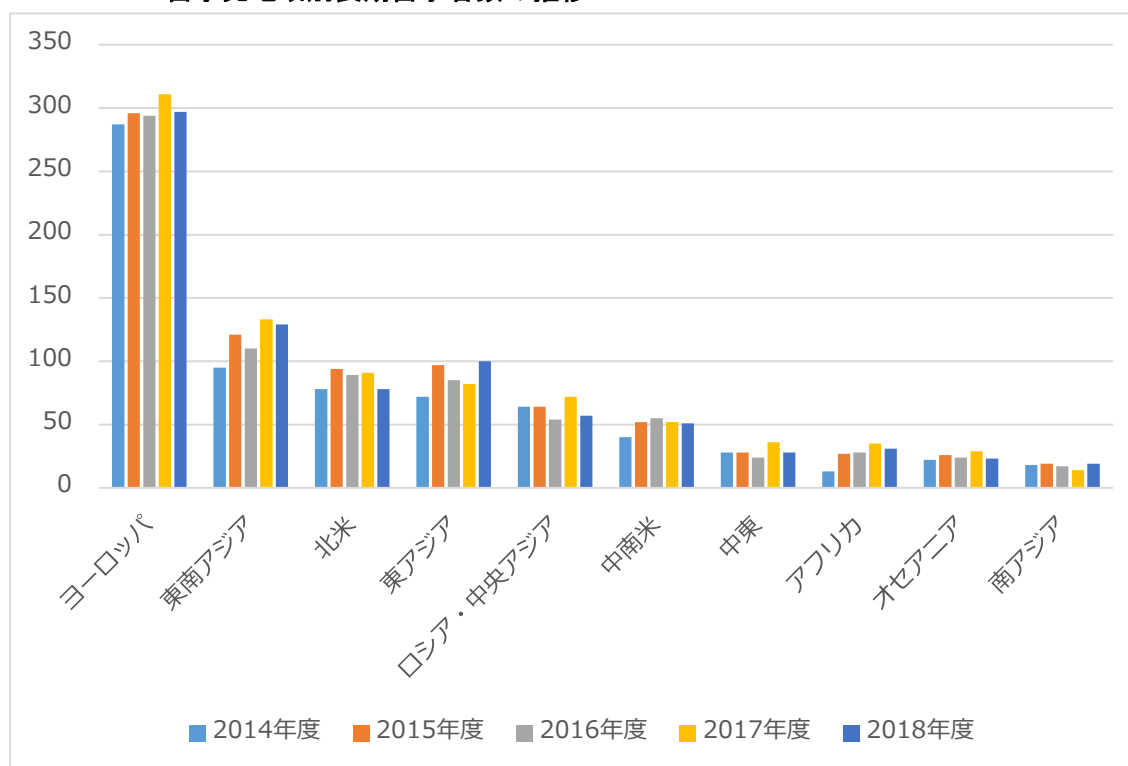
| 地域名       | 休学留学 | 交換  | 自由留学 | 長期インターンシップ | 合計  |
|-----------|------|-----|------|------------|-----|
| ヨーロッパ     | 57   | 171 | 67   | 2          | 297 |
| 東南アジア     | 30   | 50  | 17   | 32         | 129 |
| 東アジア      | 26   | 61  | 9    | 4          | 100 |
| 北米        | 10   | 33  | 31   | 4          | 78  |
| ロシア・中央アジア | 10   | 41  | 3    | 3          | 57  |
| 中南米       | 7    | 31  | 11   | 2          | 51  |
| アフリカ      | 6    | 13  | 4    | 8          | 31  |
| 中東        | 9    | 13  | 6    |            | 28  |
| オセアニア     | 4    | 9   | 7    | 3          | 23  |
| 南アジア      | 4    | 2   | 9    | 4          | 19  |
| 合計        | 163  | 424 | 164  | 62         | 813 |

本学から長期留学をした学生数は、多い順にヨーロッパ、東南アジア、東アジアとなっています。南アジア地域への留学者数が最も少なくなっていますが、2018年、インドのジャワハルラール・ネルー大学およびデリー大学への交換留学が始動しました。今後交換留学でインドに留学をする学生が増えることが期待されます。

## ⑦留学先地域別長期留学者数の推移

地域別長期留学者数の推移は以下のとおりです。

Table 16. 留学先地域別長期留学者数の推移



| 留学先地域名    | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 合計   |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| ヨーロッパ     | 287    | 296    | 294    | 311    | 297    | 1188 |
| 東南アジア     | 95     | 121    | 110    | 133    | 129    | 459  |
| 北米        | 78     | 94     | 89     | 91     | 78     | 352  |
| 東アジア      | 72     | 97     | 85     | 82     | 100    | 336  |
| ロシア・中央アジア | 64     | 64     | 54     | 72     | 57     | 254  |
| 中南米       | 40     | 52     | 55     | 52     | 51     | 199  |
| 中東        | 28     | 28     | 24     | 36     | 28     | 116  |
| アフリカ      | 13     | 27     | 28     | 35     | 31     | 103  |
| オセアニア     | 22     | 26     | 24     | 29     | 23     | 101  |
| 南アジア      | 18     | 19     | 17     | 14     | 19     | 68   |
| 留学者数合計    | 717    | 824    | 780    | 855    | 813    | 3176 |

地域別の留学者数については、ヨーロッパが一番多く、次いで東南アジア、という傾向は、5年間変化がありません。

⑧留学先国別・留学種類別長期留学者数

2014年度にはイギリス、アメリカ、ドイツの順、2015年度にはドイツ、アメリカ、ロシア、2016年度はイギリス、アメリカ、ドイツの順でした。2017年度はフランス、イギリス、ロシアの順に多く、2018年度はドイツ、アメリカ、フランスの順でした。留学先について、2017年度は65カ国であったのに対し、2018年度は全部で74カ国と増えており、広く世界に留学している状況が明らかになっています。2か所以上に留学をしている場合は、最初に留学をした国でカウントしています。

Table 17. 留学先国別・留学種類別長期留学者数

|    | 国名      | 休学留学 | 交換 | 自由留学 | 長期<br>インターン | 合計 |
|----|---------|------|----|------|-------------|----|
| 1  | ドイツ     | 9    | 34 | 10   |             | 53 |
| 2  | アメリカ    | 6    | 22 | 20   | 1           | 49 |
| 3  | フランス    | 5    | 29 | 13   |             | 47 |
| 4  | ロシア     | 8    | 31 | 2    | 1           | 42 |
| 5  | 中国      | 17   | 14 | 7    | 1           | 39 |
| 6  | イギリス    | 8    | 19 | 9    |             | 36 |
| 7  | スペイン    | 6    | 21 | 6    |             | 33 |
| 8  | 韓国      | 6    | 21 | 1    | 2           | 30 |
| 9  | カナダ     | 4    | 11 | 11   | 3           | 29 |
| 10 | タイ      | 8    | 14 | 2    | 4           | 28 |
| 11 | イタリア    | 1    | 18 | 5    |             | 24 |
| 12 | インドネシア  | 5    | 4  | 4    | 10          | 23 |
| 13 | ブラジル    | 4    | 15 | 3    |             | 22 |
| 14 | インド     | 4    | 2  | 9    | 4           | 19 |
| 15 | オーストラリア | 4    | 5  | 6    | 3           | 18 |
| 15 | ポーランド   | 6    | 2  | 10   |             | 18 |
| 15 | 台湾      | 2    | 15 |      | 1           | 18 |
| 16 | フィリピン   | 5    | 4  | 6    | 2           | 17 |
| 16 | ベトナム    | 5    | 7  | 2    | 3           | 17 |
| 17 | ポルトガル   | 2    | 10 | 3    | 1           | 16 |
| 18 | トルコ     | 3    | 11 |      |             | 14 |
| 19 | チェコ     | 6    | 7  |      |             | 13 |
| 19 | メキシコ    | 1    | 8  | 3    | 1           | 13 |
| 20 | アイルランド  | 1    | 8  | 2    |             | 11 |
| 20 | エジプト    | 4    | 6  | 1    |             | 11 |
| 20 | ベラルーシ   | 10   |    | 1    |             | 11 |
| 21 | マレーシア   | 4    | 2  | 3    | 1           | 10 |
| 21 | ミャンマー   | 2    | 6  |      | 2           | 10 |
| 21 | ラオス     | 1    | 4  |      | 5           | 10 |
| 22 | ウズベキスタン | 1    | 6  |      |             | 7  |
| 22 | シンガポール  |      | 3  |      | 4           | 7  |
| 22 | スイス     |      | 7  |      |             | 7  |

|    |          |     |     |     |    |     |
|----|----------|-----|-----|-----|----|-----|
| 22 | モンゴル     | 1   | 5   | 1   |    | 7   |
| 23 | オーストリア   |     | 5   | 1   |    | 6   |
| 23 | カンボジア    |     | 5   |     | 1  | 6   |
| 23 | 香港       |     | 6   |     |    | 6   |
| 24 | イラン      |     | 1   | 4   |    | 5   |
| 24 | カザフスタン   |     | 4   | 1   |    | 5   |
| 24 | タジキスタン   | 1   |     |     | 4  | 5   |
| 24 | ニュージーランド |     | 4   | 1   |    | 5   |
| 24 | ルワンダ     |     | 2   | 2   | 1  | 5   |
| 25 | アルゼンチン   |     | 4   |     |    | 4   |
| 25 | オランダ     | 1   | 3   |     |    | 4   |
| 25 | コロンビア    |     | 4   |     |    | 4   |
| 26 | マルタ      |     |     | 3   |    | 3   |
| 26 | ヨルダン     | 2   |     | 1   |    | 3   |
| 26 | リトアニア    |     | 2   | 1   |    | 3   |
| 26 | 南アフリカ    |     | 2   |     | 1  | 3   |
| 27 | イスラエル    | 2   |     |     |    | 2   |
| 27 | キューバ     | 1   |     | 1   |    | 2   |
| 27 | グアテマラ    | 1   |     | 1   |    | 2   |
| 27 | ケニア      |     |     |     | 2  | 2   |
| 27 | セルビア     |     | 2   |     |    | 2   |
| 27 | デンマーク    |     |     | 2   |    | 2   |
| 27 | パレスチナ    | 1   | 1   |     |    | 2   |
| 27 | フィンランド   | 1   |     |     | 1  | 2   |
| 27 | ブルガリア    |     | 2   |     |    | 2   |
| 27 | ベルギー     |     | 2   |     |    | 2   |
| 27 | モロッコ     |     | 1   | 1   |    | 2   |
| 28 | エクアドル    |     |     | 1   |    | 1   |
| 28 | オマーン     | 1   |     |     |    | 1   |
| 28 | ガーナ      |     | 1   |     |    | 1   |
| 28 | ギリシャ     |     |     | 1   |    | 1   |
| 28 | キルギス     |     |     |     | 1  | 1   |
| 28 | ザンビア     |     | 1   |     |    | 1   |
| 28 | ジンバブエ    | 1   |     |     |    | 1   |
| 28 | スーダン     |     |     |     | 1  | 1   |
| 28 | チリ       |     |     | 1   |    | 1   |
| 28 | ノルウェー    | 1   |     |     |    | 1   |
| 28 | ブルネイ     |     | 1   |     |    | 1   |
| 28 | ベリーズ     |     |     |     | 1  | 1   |
| 28 | ペルー      |     |     | 1   |    | 1   |
| 28 | モザンビーク   | 1   |     |     |    | 1   |
| 28 | レバノン     |     |     | 1   |    | 1   |
| 合計 |          | 163 | 424 | 164 | 62 | 813 |

留学先国・地域数合計：74



⑨長期留学者の給付型奨学金受給状況

交換留学者 424 人のうち、給付型奨学金を受給した学生は 337 人で、79%にのびります。ほとんどが JASSO（日本学生支援機構）の奨学金ですが、トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム奨学金や、留学先大学の奨学金など、様々な方法で支援を受けています。

2018 年度に留学を経験した学生の給付型奨学金受給状況を、留学種別にまとめると以下のようになります。

Table 18. 長期留学者の奨学金受給者数

| 奨学金名                | 交換  | 休学留学 | 自由留学 | 長期インターン | 合計  |
|---------------------|-----|------|------|---------|-----|
| JASSO               | 288 |      |      |         | 288 |
| トビタテ留学 JAPAN 奨学金    | 17  | 4    | 4    | 6       | 31  |
| ポーランド政府奨学金          |     | 6    | 10   |         | 16  |
| 中国政府奨学金             |     | 5    | 4    |         | 9   |
| 業務スーパー奨学金           | 8   |      |      |         | 8   |
| 佐藤陽国際教育財団           | 7   |      |      |         | 7   |
| 日本語パートナーズ           |     |      |      | 5       | 5   |
| JASSO+BGF フランス政府奨学金 | 4   |      |      |         | 4   |
| Erasmus             | 3   |      |      |         | 3   |
| 恵国際交流財団             | 1   | 1    | 1    |         | 3   |
| 埼玉発世界行き奨学金          | 1   | 1    |      | 1       | 3   |
| インドネシア政府奨学金（ダマルスリ）  |     | 2    |      |         | 2   |
| インド政府ヒンディー語奨学金      |     |      | 2    |         | 2   |
| 経団連グローバル人材奨学金       | 2   |      |      |         | 2   |
| EU 構造基金             | 1   |      |      |         | 1   |
| KDDI 財団 語学留学助成      |     | 1    |      |         | 1   |
| ジュネーブ大学奨学金          | 1   |      |      |         | 1   |
| トビタテ+恵国際交流財団        | 1   |      |      |         | 1   |
| みずほ国際交流財団           | 1   |      |      |         | 1   |
| リトアニア政府奨学金          |     |      | 1    |         | 1   |
| 学研災グローバル奨学金         | 1   |      |      |         | 1   |
| 江副記念奨学金             |     |      | 1    |         | 1   |
| 寺浦さよ子奨学金            | 1   |      |      |         | 1   |
| 平和中島財団日本人留学生奨学金     |     | 1    |      |         | 1   |
| 合計                  | 337 | 21   | 23   | 12      | 393 |

交換留学、その他で分けた場合の奨学金受給状況は以下のとおりです。

Table 4-1. 奨学金受給状況（交換留学生）（再掲）

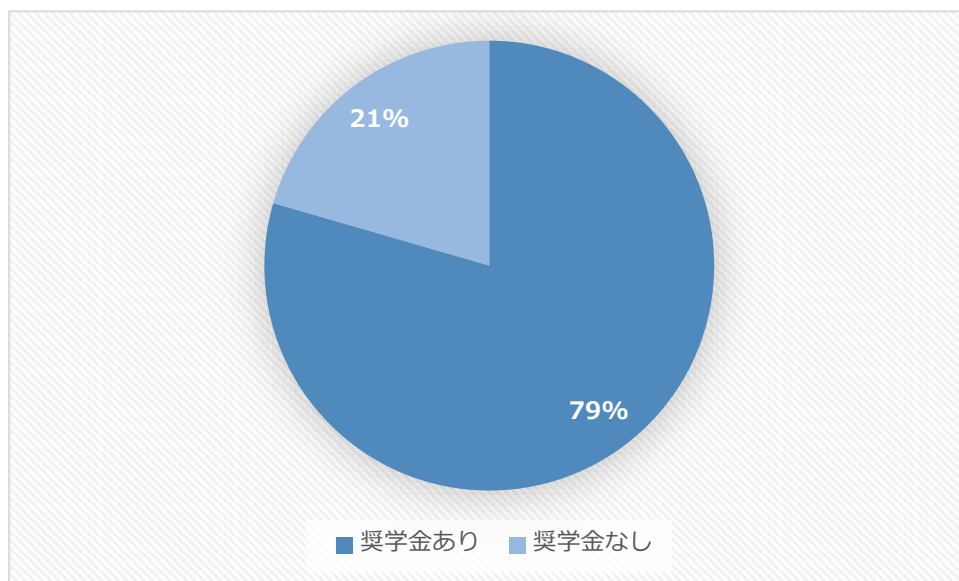
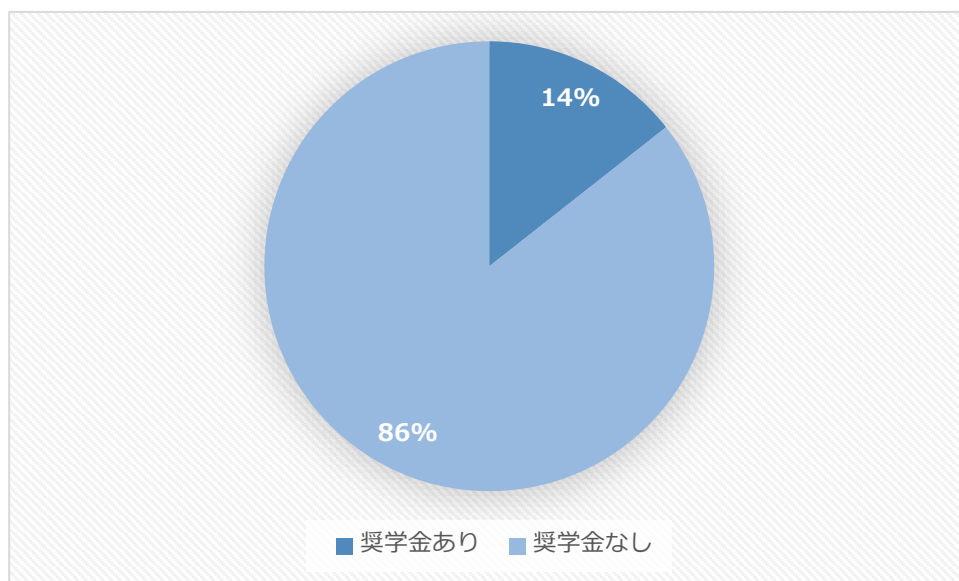


Table 4-2. 奨学金受給状況（休学・自由留学、長期インターンシップ）（再掲）



交換留学制度を利用して留学をした学生の方がはるかに受給率が高いことがわかります。ただ、交換留学以外の方法で留学をした学生の奨学金受給状況については、本学が把握できていない受給者も存在する可能性があります。交換留学以外での留学者の奨学金受給状況は、現在休学願に記入欄がありますが、届け出の後に受給が決まる場合等を考慮し、追跡して確認する対策が必要です。

留学種類別の奨学金の受給率は以下のとおりです。

**Table 19. 長期留学種類別奨学金受給率**

|            | 受給者数 (人) | 留学者合計<br>(人) | 奨学金受給率 |
|------------|----------|--------------|--------|
| 交換         | 337      | 424          | 79%    |
| 休学留学       | 21       | 163          | 13%    |
| 自由留学       | 23       | 164          | 14%    |
| 長期インターンシップ | 12       | 62           | 19%    |
| 合計         | 393      | 813          | 48%    |

⑩2017 年度長期留学者の単位認定状況

留学者が長期留学先で取得した単位を本学の単位として認定するには、留学者本人が所定の書類を提出し、「単位認定申請」を行うことが必要です。交換留学の場合、単位認定は帰国後 1 年以内に行うことになっています。休学留学の場合は、休学終了後 1 年以内に行うことになります。そのため、2018 年度に留学に出発した学生の単位認定の大部分は、2019 年度または 2020 年度に行われることとなります。

2017 年度に出発、または帰国した学生の単位認定状況は、2019 年 3 月 31 日現在以下のとおりとなっています。

**Table 20. 2017 年度に出発・帰国した交換留学者の単位認定状況 (2019. 3. 31 現在)**

|    | 単位認定済 (人) | 単位認定未済 (人) | 合計 (人) | 単位認定実施率 |
|----|-----------|------------|--------|---------|
| 休学 | 113       | 87         | 200    | 57%     |
| 交換 | 268       | 94         | 362    | 74%     |

JASSO の奨学金を受給するためには、帰国後の単位認定が必須となっています。JASSO の奨学金は、交換留學生のための奨学金です。

### 3. 学部（短期留学）

学部生の短期留学に関するデータを整理します。

#### ①留学種類別短期留学者数

短期留学への参加者数を留学種類別に見てみます。

短期 Table 1

| 留学種類          | 人数  |
|---------------|-----|
| ショートビジット      | 678 |
| スタディツアー       | 80  |
| 短期インターンシップ    | 15  |
| 日本語教育インターンシップ | 7   |
| 合計            | 780 |

#### ②学部別・留学種類別短期留学者数

各学部ごとの参加者数は、以下のとおりです。

短期 Table2

| 留学制度          | 言語文化 | 国際社会 | 総計  |
|---------------|------|------|-----|
| ショートビジット      | 344  | 334  | 678 |
| スタディツアー       | 27   | 53   | 80  |
| 短期インターンシップ    | 6    | 9    | 15  |
| 日本語教育インターンシップ | 7    |      | 7   |
| 合計            | 384  | 396  | 780 |

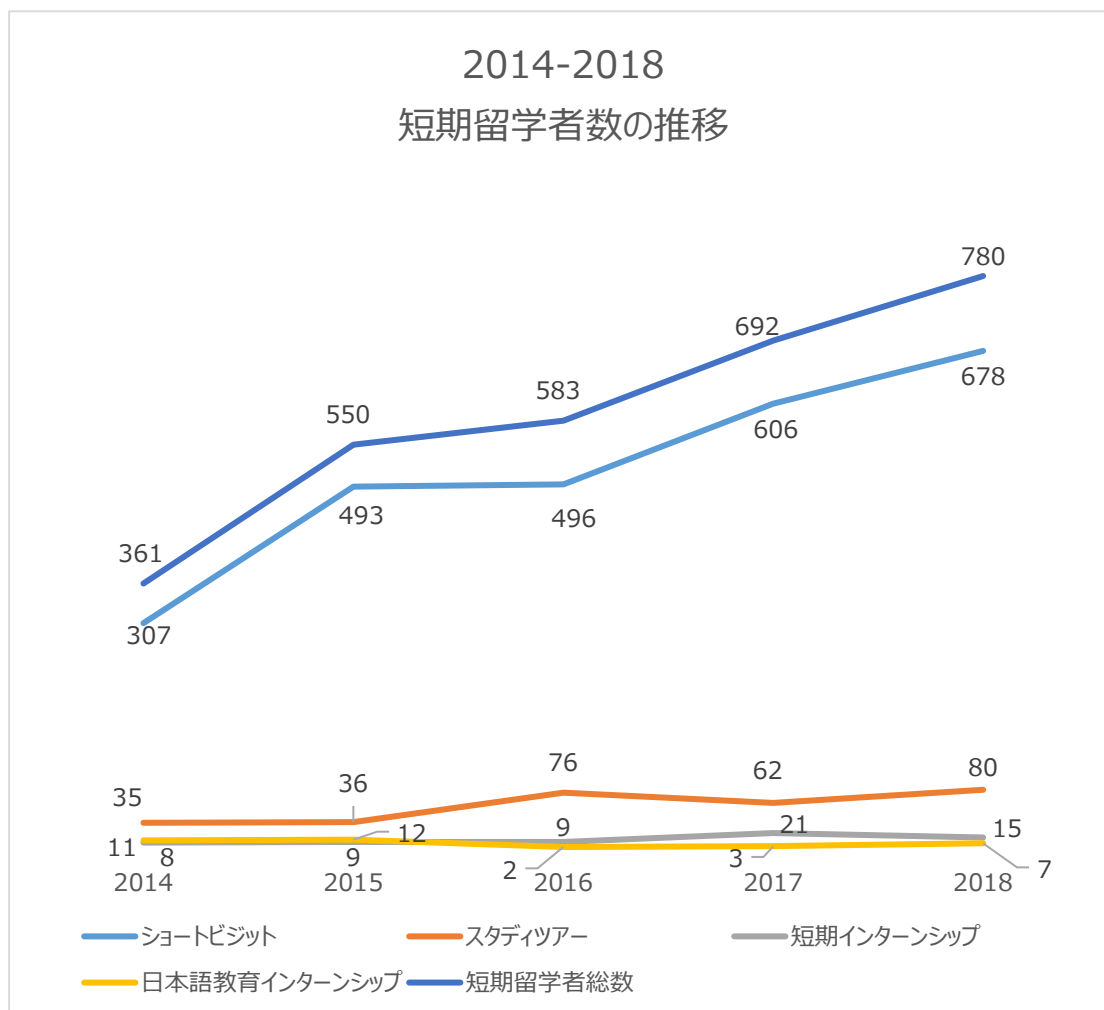
スタディツアーには、国際社会学部の学生が多く参加しています。

#### ③留学年度別・留学種類別短期留学者数の推移

短期 Table3 （再掲）

|               | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
|---------------|------|------|------|------|------|
| ショートビジット      | 307  | 493  | 496  | 606  | 678  |
| スタディツアー       | 35   | 36   | 76   | 62   | 80   |
| 短期インターンシップ    | 8    | 9    | 9    | 21   | 15   |
| 日本語教育インターンシップ | 11   | 12   | 2    | 3    | 7    |
| 短期留学者総数       | 361  | 550  | 583  | 692  | 780  |

短期 Table 4 (再掲)



本学のショートビジット制度は2011年にはじまり、「留学白書」の作成を始めた2014年度より、世界教養プログラム「短期海外留学科目」に再編成され、単位認定のシステムが確立されました。2015年度よりクォーター制が導入され、夏学期は7月中旬、冬学期は1月下旬からと、それまでより早い時期から留学が可能になったことや、プログラム数の増加もあり、ショートビジットについては、年々参加者が増えています。スタディツアー参加者は、今年度80名となりました。ニューヨークの国連のプログラムや、ウズベキスタンへのプログラムなど、多様なスタディツアー科目が解説されており、プログラム参加後の報告会なども行われています。

#### ④留学先地域別・留学種類別短期留学者数

短期留学者を地域別・種類別にみると、多い順にヨーロッパ、東南アジア、北米となっています。

短期 Table5 留学先地域別・留学種類別短期留学者数

| 留学先地域     | ショート<br>ビジット | スタディ<br>ツアー | 短期インタ<br>ーンシップ | 日本語教育<br>インターンシップ | 合計  |
|-----------|--------------|-------------|----------------|-------------------|-----|
| ヨーロッパ     | 214          |             |                |                   | 214 |
| 東南アジア     | 110          | 11          | 10             |                   | 131 |
| 北米        | 81           | 33          | 2              |                   | 116 |
| 東アジア      | 101          | 6           | 2              | 7                 | 116 |
| ロシア・中央アジア | 30           | 23          |                |                   | 53  |
| 中東        | 41           |             |                |                   | 41  |
| 南アジア      | 26           | 7           |                |                   | 33  |
| オセアニア     | 28           |             |                |                   | 28  |
| アフリカ      | 25           |             |                |                   | 25  |
| 中南米       | 22           |             | 1              |                   | 23  |
| 総計        | 678          | 80          | 15             | 7                 | 780 |

\*2カ所に渡航した場合は最初に渡航した地域で数える

#### ⑤留学先地域別短期留学者数の経年変化

2014年度から2018年度までの地域別短期留学者数は以下のとおりです。

短期 Table 6 留学先地域別短期留学者数の経年推移

| 留学先地域名    | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ヨーロッパ     | 107    | 175    | 168    | 209    | 214    |
| 北米        | 65     | 90     | 106    | 120    | 116    |
| 東南アジア     | 60     | 84     | 93     | 112    | 131    |
| 東アジア      | 20     | 38     | 62     | 71     | 116    |
| 中南米       | 0      | 9      | 37     | 13     | 23     |
| ロシア・中央アジア | 16     | 25     | 35     | 39     | 53     |
| 中東        | 20     | 31     | 28     | 42     | 41     |
| オセアニア     | 12     | 23     | 21     | 51     | 28     |
| アフリカ      | 7      | 9      | 17     | 18     | 25     |
| 南アジア      | 0      | 9      | 16     | 17     | 33     |
| 留学者数合計    | 361    | 562    | 583    | 692    | 780    |

全般的に人数が増えています。今年度、南アジア（インド）へのショートビジット先（ザバーン・ランゲージ・インスティテュート）が確保されたことにより、昨年度から16名留学者が増えました。オセアニアへの留学者が減っていますが、冬学期のショートビジット先であるオークランド大学（ニュージーランド）が受入人数に制限を設けたため、ほかの地域に留学をする学生が増えたことが理由の一つとして上げられます。

#### ⑥留学先国別・留学種類別短期留学者数

国別に短期留学者数をみると、以下のとおりです。世界各国、46の国・地域に散らばっていることがわかります。

短期 Table 7 留学先国別・留学種類別短期留学者数

| 番号 | 国名      | ショートビジット | ステディター- | 短期<br>インターンシップ | 日本語教育<br>インターンシップ | 合計 |
|----|---------|----------|---------|----------------|-------------------|----|
| 1  | アメリカ    | 46       | 33      |                |                   | 79 |
| 2  | アイルランド  | 64       |         |                |                   | 64 |
| 3  | 中国      | 33       | 6       | 2              |                   | 41 |
| 4  | カナダ     | 35       |         | 2              |                   | 37 |
| 4  | 韓国      | 37       |         |                |                   | 37 |
| 5  | フィリピン   | 32       |         | 2              |                   | 34 |
| 6  | インド     | 26       | 7       |                |                   | 33 |
| 7  | 台湾      | 19       |         |                | 7                 | 26 |
| 8  | エジプト    | 25       |         |                |                   | 25 |
| 9  | イギリス    | 24       |         |                |                   | 24 |
| 9  | スペイン    | 24       |         |                |                   | 24 |
| 10 | ウズベキスタン |          | 23      |                |                   | 23 |
| 10 | ロシア     | 23       |         |                |                   | 23 |
| 11 | トルコ     | 21       |         |                |                   | 21 |
| 12 | オーストラリア | 20       |         |                |                   | 20 |
| 13 | タイ      | 18       |         |                |                   | 18 |
| 14 | ドイツ     | 16       |         |                |                   | 16 |
| 15 | ベトナム    | 15       |         |                |                   | 15 |
| 16 | オーストリア  | 14       |         |                |                   | 14 |
| 17 | イラン     | 13       |         |                |                   | 13 |
| 17 | インドネシア  | 9        |         | 4              |                   | 13 |
| 17 | ブルネイ    | 13       |         |                |                   | 13 |
| 17 | マレーシア   |          | 11      | 2              |                   | 13 |
| 18 | イタリア    | 12       |         |                |                   | 12 |
| 18 | モンゴル    | 12       |         |                |                   | 12 |

|    |          |     |    |    |   |     |
|----|----------|-----|----|----|---|-----|
| 19 | ラオス      | 11  |    |    |   | 11  |
| 20 | フランス     | 10  |    |    |   | 10  |
| 20 | ポーランド    | 10  |    |    |   | 10  |
| 20 | ミャンマー    | 10  |    |    |   | 10  |
| 21 | ブラジル     | 9   |    |    |   | 9   |
| 22 | ニュージーランド | 8   |    |    |   | 8   |
| 22 | スイス      | 8   |    |    |   | 8   |
| 22 | ノルウェー    | 8   |    |    |   | 8   |
| 23 | カザフスタン   | 7   |    |    |   | 7   |
| 23 | フィンランド   | 7   |    |    |   | 7   |
| 23 | メキシコ     | 6   |    | 1  |   | 7   |
| 23 | ヨルダン     | 7   |    |    |   | 7   |
| 24 | コロンビア    | 6   |    |    |   | 6   |
| 25 | チェコ      | 5   |    |    |   | 5   |
| 26 | ウクライナ    | 4   |    |    |   | 4   |
| 26 | カンボジア    | 2   |    | 2  |   | 4   |
| 26 | ポルトガル    | 4   |    |    |   | 4   |
| 27 | ブルガリア    | 2   |    |    |   | 2   |
| 28 | キューバ     | 1   |    |    |   | 1   |
| 28 | ベルギー     | 1   |    |    |   | 1   |
| 28 | リトアニア    | 1   |    |    |   | 1   |
|    | 総計       | 678 | 80 | 15 | 7 | 780 |

留学先国・地域数 46

⑦短期留学者の単位認定状況

短期留学者の単位の認定状況は次のとおりです。

短期 Table 8 短期留学者の単位認定状況

| 留学種類          | 単位認定なし | 単位認定あり | 総計  |
|---------------|--------|--------|-----|
| ショートビジット      | 15     | 663    | 678 |
| スタディツアー       |        | 80     | 80  |
| 短期インターンシップ    | 11     | 4      | 15  |
| 日本語教育インターンシップ |        | 7      | 7   |
| 合計            | 26     | 754    | 780 |

ショートビジットは本来単位認定がありますが、認定なしの 15 人については、留学には参加しましたが、在学中最後の冬学期の留学であるか、または年履修単位の制限である 50 単位を超える履修となるために、単位の認定がありませんでした。



## ⑧短期留学者の奨学金受給状況

短期留学者の奨学金の受給状況は次のとおりです。

短期 Table9 短期留学者の奨学金受給状況

| 留学種類                       | JASSO | 学校推薦インターンシップ <sup>o</sup> 助成金 | 国際教育支援基金 | 奨学金なし | 総計  |
|----------------------------|-------|-------------------------------|----------|-------|-----|
| ショートビジット                   | 357   |                               |          | 321   | 678 |
| スタディツアー                    | 20    |                               | 3        | 57    | 80  |
| 短期インターンシップ <sup>o</sup>    |       | 12                            |          | 3     | 15  |
| 日本語教育インターンシップ <sup>o</sup> |       |                               |          | 7     | 7   |
| 合計                         | 377   | 12                            | 3        | 388   | 780 |

2017年度はJASSO\*の奨学金受給者が279人でしたが、2018年度は78人増えて357人に奨学金が支給されました。ショートビジット参加者の半数以上に奨学金が給付されたこととなります。スタディツアーの中で、「国連の活動とキャリア」については、本学国際教育支援基金より、3人に奨学金が支給されました。

\*JASSO（日本学生支援機構）奨学金：独立行政法人日本学生支援機構による海外留学支援制度（協定派遣）の奨学金で、地域によって月6万円～10万円が支給される。

## ⑨ショートビジットと交換留学者の相関について

2018年度に交換留学に出発した学生240名のうち、ショートビジットを経験した上で出発した学生は、その71%にあたる、171名でした。

| 交換留学者数 | SV 経験者数 | SV の後交換留学の割合 |
|--------|---------|--------------|
| 240    | 171     | 71.20%       |

7割以上の学生について、ショートビジット制度を利用しての留学経験がその後の長期留学につながっていることを表しています。

#### 4. 大学院生（短期・長期）

本学の大学院の在籍者 529 人（2018 年 5 月 1 日現在）に対し、留学者数は、必ずしも多くはありません。

##### ①大学院生の長期留学について

院 Table 1. 大学院生の留学種別長期留学状況

|            | 2017 年度出発、<br>2018 年度帰国 | 2017 年度出発、<br>2019 年度帰国 | 2018 年度出発、<br>2019 年度帰国 | 2018 年度出<br>発、帰国 | 合計 |
|------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|----|
| フィールドワーク   | 1                       |                         |                         |                  | 1  |
| 交換         | 1                       |                         | 5                       | 3                | 9  |
| 自由留学       | 4                       | 4                       | 5                       | 1                | 14 |
| 長期インターンシップ | 4                       | 1                       | 1                       | 1                | 7  |
| 合計         | 10                      | 5                       | 11                      | 5                | 31 |
| 出発年度ごと合計   | 15                      |                         | 16                      |                  | 31 |

##### ②大学院生の短期留学について

院 Table 2. 大学院生の留学種別短期留学状況

| 留学種別          | 人数 |
|---------------|----|
| JEP           | 24 |
| ショートビジット      | 1  |
| 日本語教育インターンシップ | 3  |
| 留学者合計         | 28 |

長期留学においては休学をして留学をする自由留学の人数が多くなっています。大学院生が休学をして留学をする場合については、単位認定の制度はありません。

短期留学では大学院生の短期の研究留学を支援する、Joint Education Program 制度（p.8 参照）を利用して留学をする学生が多くなっています。

### ③大学院生の奨学金受給状況

短期・長期を合わせた留学種類別の奨学金受給状況は以下のとおりです。

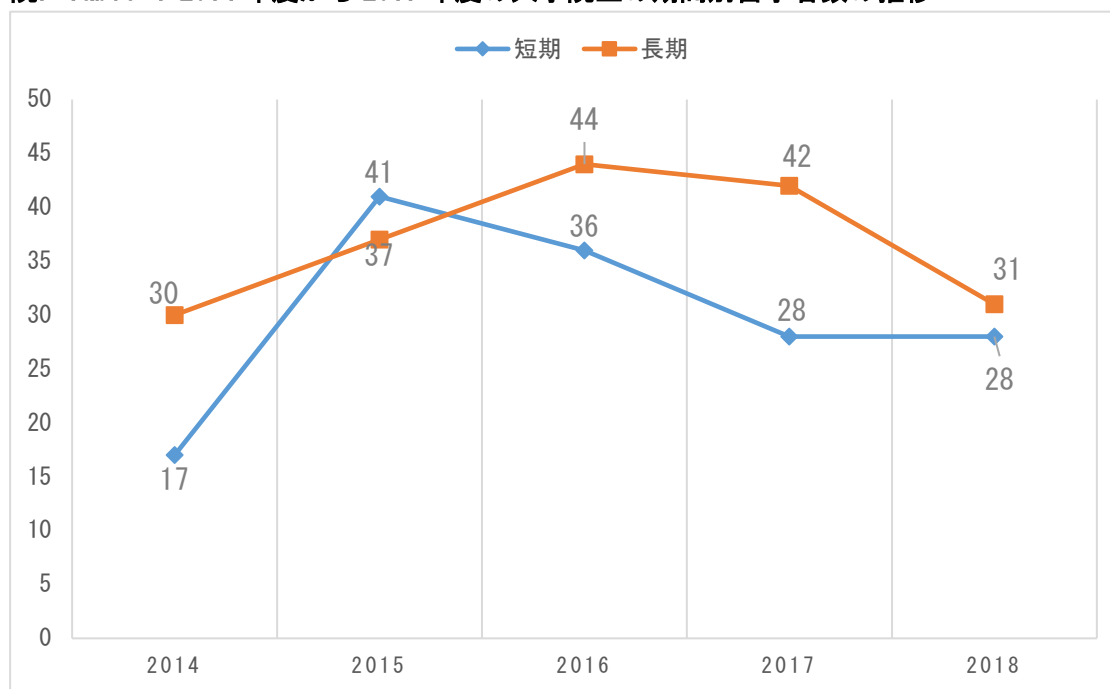
院 Table 3. 留学種類別奨学金受給状況

| 期間                         | 短期  |          |              | 長期       |    |      |           | 合計 |
|----------------------------|-----|----------|--------------|----------|----|------|-----------|----|
|                            | JEP | ショートビジット | 日本語教育インターシップ | フィールドワーク | 交換 | 自由留学 | 長期インターシップ |    |
| Erasmus+                   |     |          |              |          | 1  |      |           | 1  |
| JASSO                      | 22  | 1        | 1            |          | 8  |      |           | 32 |
| JASSO 長期派遣                 |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| The Watanabe Trust Fund    |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| オーストリア政府給付留学生              |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| トビタテ留学 JAPAN               |     |          |              |          |    |      | 1         | 1  |
| フランス政府奨学金・JASSO 長期派遣       |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| 恵国際交流財団奨学金                 |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| 皇太子明仁親王奨学金                 |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| 国際教育支援基金                   | 2   |          | 1            |          |    |      |           | 3  |
| 青年海外協力隊ボランティア              |     |          |              |          |    |      | 1         | 1  |
| 日墨戦略的グローバルパートナーシップ 研修計画奨学金 |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| 日露青年交流センター若手研究者等フェローシップ    |     |          |              |          |    | 1    |           | 1  |
| 奨学金なし                      |     |          | 1            | 1        |    | 6    | 5         | 13 |
| 留学者合計                      | 24  | 1        | 3            | 1        | 9  | 14   | 7         | 59 |

学部生同様、長期留学では交換留学の形で留学をする学生の奨学金受給率が高く、2018年度8名がJASSOの奨学金、1名がErasmus+の奨学金を受給して留学しています。2018年度は、交換留学以外の留学でもさまざまな奨学金を受給しており、留学をした学生59名の内、46名が奨学金を受給しました。各奨学金の情報は、本学のホームページ、「海外への留学に関する

奨学金」([http://www.tufs.ac.jp/student/tuition\\_scholarship/scholarship/nihongakusei.html](http://www.tufs.ac.jp/student/tuition_scholarship/scholarship/nihongakusei.html))  
のサイトに掲載しています。

院. Table 4 2014年度から2017年度の大学院生の期間別留学者数の推移



大学院生の留学者数においては、長期において減少しました。大学院生 529 名のうち、42% にあたる 221 名が留学生であることも影響しますが、引き続き大学院生の留学者数を増やすことが課題です。

## V. 2018 年度学部卒業時点での留学状況について

2018 年度には、807 名の学部生が卒業しました。807 人の留学状況をまとめると以下のようになります。

| 留学回数 | 人数  | 2 回以上留学者数 |
|------|-----|-----------|
| 0    | 201 |           |
| 1    | 347 |           |
| 2    | 215 | 259       |
| 3    | 41  |           |
| 4    | 3   |           |
| 合計   | 807 | 259       |

本学では、スーパーグローバル構想の中で「留学 200%」つまり、在学中に 2 度またはそれ以上の留学をすることを推奨しています。2017 年度の統計では、留学を 2 回以上経験した学生は全体の 24.8%でしたが、2018 年度は 32.1%と伸びています。

### ①卒業生の在学中の長期留学回数

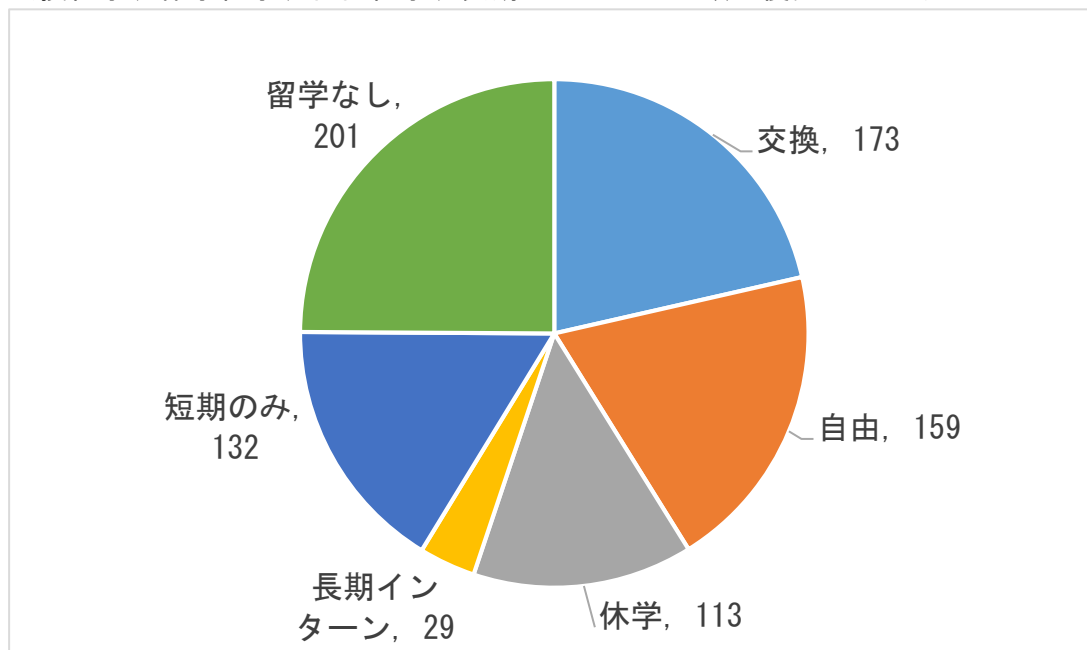
長期留学を経験した学生の数を留学回数ごとにまとめました。

| 留学回数 | 留学者数 | うち長期留学経験者数 |
|------|------|------------|
| 1    | 347  | 236        |
| 2    | 215  | 196        |
| 3    | 41   | 39         |
| 4    | 3    | 3          |
| 合計   | 606  | 474        |

このデータから、留学をした学生のうち 78%は長期留学を経験しており、全体の卒業生 807 名のうち 59%の学生が長期留学を経験したことがわかります。

## ②留学の種類別留学経験者数

留学の種類ごとの数を細かくみていきます。2回以上留学を経験している学生については、交換留学、休学留学、自由留学、長期インターンの順に優先してカウントしています。

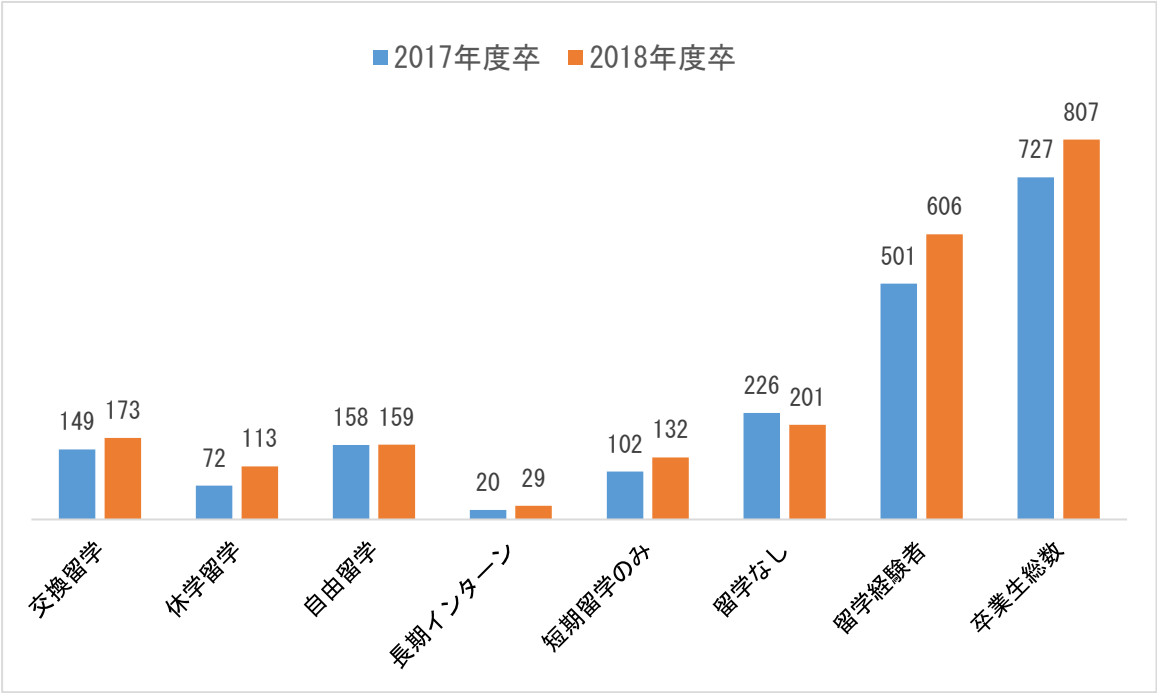


## ③2017年度卒業生と2018年度の卒業生の留学状況の比較

2017年度卒業生と、2018年度卒業生の留学状況の推移をまとめました。それぞれの数について、留学を2回以上経験した学生については、交換留学、休学留学、自由留学、長期インターン、短期留学の順に優先して合計を出しています。

全体の卒業生数が80名増加しているのに対し、留学を経験した学生数は105名の増加となっており、卒業生のうちの留学経験者の割合は増えていると言えます。交換留学者数は24名増、休学留学者数が41名増であるのに対し、自由留学者数は1名増となっています。また、2017年度には自由留学者の割合が一番高かったのに対し、2018年度は交換留学者の数が一番高くなっています。これは、本学としては好ましい傾向と言えます。

| 留学種類    | 2017年度卒 | 2018年度卒 |
|---------|---------|---------|
| 交換留学    | 149     | 173     |
| 休学留学    | 72      | 113     |
| 自由留学    | 158     | 159     |
| 長期インターン | 20      | 29      |
| 短期留学のみ  | 102     | 132     |
| 留学なし    | 226     | 201     |
| 留学経験者   | 501     | 606     |
| 合計      | 727     | 807     |

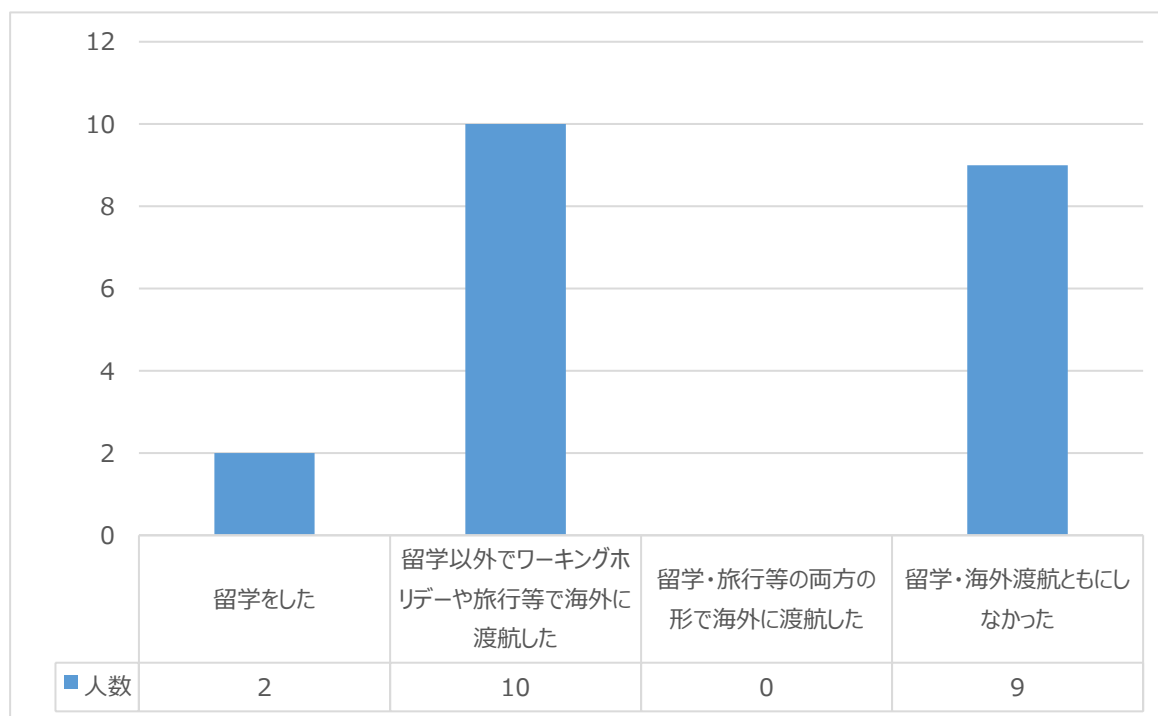


## 参考：留学をしなかった学生への調査

調査期間：2019/5/24-2019/6/7

本学では入学時に9割の学生が留学を希望していますが、卒業時に、在学中一度も留学をしなかったという学生も少なからずいます。本学に留学のデータがなかった201人の学生のうち有効なメールアドレスがわかる学生162人にアンケートを行い、20人の学生から回答を得ました。

### 1. 在学中留学や海外への渡航はしましたか？

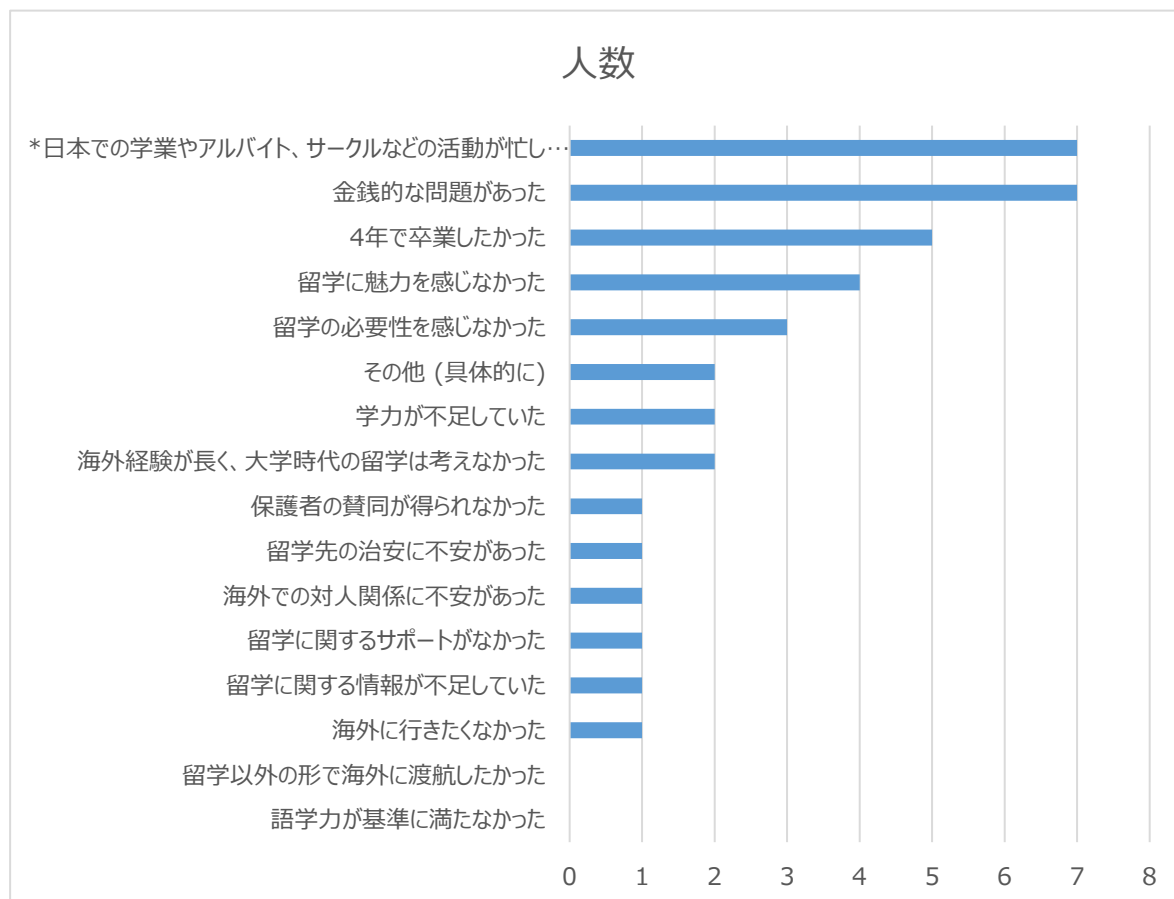


上記のとおり、20人中2人の学生が留学をしており（短期海外留学、長期自由留学）、10人の学生は海外への渡航をしていたことがわかります。また1人の学生は、留学・留学以外での渡航両方を経験しています。渡航の内容は、観光旅行、ホームステイ、スタディツアーなどとなっています。本学の制度によらず個人で短期の留学をした場合や、休学願提出後に留学先が決定した際のデータの収集が難しいのが現状です。この対策としては、海外渡航をする場合に全学生が提出する「海外旅行届」の提出を徹底することや、休学願を提出した後に決定した情報も必ず知らせるよう、呼びかけていくことがあげられます。

留学以外でワーキングホリデーや旅行等で海外に渡航した学生の渡航内容は、旅行（5名）、学生団体の活動、フィールドワーク、となっています。



## 2. 留学をしなかった人はその理由を教えてください。



\*日本での学業やアルバイト、サークルなどの活動が忙しく、留学準備・留学にかかる時間がなかった

金銭的な問題と、日本での学業やアルバイト、サークルなどの活動が忙しく、留学準備・留学にかかる時間がなかった、という回答がそれぞれ7名ずつと、最も多い回答でした。長期留学に関しては、交換留学制度を利用すると奨学金が受給できる可能性も高まりますが、その他の形では奨学金を受給することが難しく、留学実現の妨げになっていると考えられます。また、交換留學生の多くが受給する JASSO 奨学金(月6万円~10万円)で生活費のすべてをまかなうことは、特に欧米では難しいのが現状です。本学では交換留学先の増加や派遣できる人数の確保等、制度を充実させ、引き続き JASSO の奨学金獲得に向けて尽力し、その他の奨学金についても積極的に広報する等、留学をする学生のサポートを目指します。

また、4年で卒業をしたかったという学生も5名おり、長期の留学が卒業時期に影響すると考える学生がいることが確認できます。留学の時期と就職活動の時期等で無理のないスケジュール組みの支援や、交換留学の単位互換をスムーズに行う等の対策が必要です。その他(2名)の理由としては、「日本語科であったため。」「自分が学びたいことは海外にしかないのか日本でも学べるのか、自分はわざわざ留学するほど勉強を頑張れるのかと金銭的な問題を天秤にかけた。」という回答がありました。

## 3. 留学先の治安に不安があった、を選択した方は、留学したかった国・地域を教えてください。

ロシア、イギリス、ノルウェーが挙げられました。

4. 本学の留学サポートについて、お気づきの点やご意見、またご希望などありましたらご記入ください。

- 語科によって学生数に対する派遣留学の枠数に大きな差があることは、入学前に知りたかった。(英語専攻の学生より)
- 一年生向けの留学サポートは大変充実していると思います。一方社会では英語が一般的に使用できることが前提となるが増えることを鑑みると、英会話などの授業、留学もまた必要だと感じました。
- アフリカの留学先・インターンシップ先をもっと積極的に、増やして下さい。(最近は変わりつつあるが)。自分が入学したての頃なんて、アフリカ地域専攻なんて、ほとんどアフリカでの留学・インターン先を紹介できなかった。なんだかんだ自分で申し込んで留学しました。大学からのサポートは(推薦状作成などを除き)なかった。
- とても充実していると感じます。

前年度に指摘された、資金面についての意見や希望は、自由記述設問にはありませんでした。2017年度からの給付型の奨学金(JASSO)の留学制度別の給付枠は以下のとおりです。

**JASSO (日本学生支援機構) 奨学金枠 (人)**

| 留学制度     | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|----------|--------|--------|--------|
| 交換留学     | 119    | 298    | 191    |
| ショートビジット | 230    | 402    | 471    |

## VI.SGU 指標 (2019.6.7 フォローアップ調査)

留学については、文科省「スーパーグローバル大学創生事業」が定める算定方法により「日本人学生に占める留学経験者の割合」と「大学間協定に基づく交流数」の算出が求められています。また、本学の SGU 構想では、独自の指標として「世界各地への留学数」と「留学 200%の達成数」を掲げています。

### ◆ SGU 指標：1. 国際化関連 (2) 流動性 ①日本人学生に占める留学経験者の割合

#### 文科省定義：

・全学生数と、日本国籍を保有し正規課程に在籍する学生で、且つ、単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。この場合、留学期間は問わない。

・大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された学生の数を記入する。この場合、単位取得の有無は問わない。

注1) 単位取得を伴う海外留学経験者数(A)については、過去の経験は除き、当該年度に申請大学において単位認定された学生数を計上。

注2) 当該年度に同じ学生が複数回、単位取得を伴う留学を経験した場合であっても1人として計上。

注3) 全学生数(D)は学校基本調査の定義の全学生から外国人留学生と在日外国人を除いた数(5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。

| 1. 国際化関連 (2) 流動性      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ①日本人学生に占める留学経験者の割合    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 年度                    | H25  | H26  | H27  | H28  |      | H29  | H30  | H31  | H35  |
|                       | 実績値  | 実績値  | 実績値  | 目標値  | 実績値  | 実績値  | 実績値  | 目標値  | 目標値  |
| 単位取得を伴う海外留学経験者数(A)(人) | 119  | 393  | 699  | 748  | 750  | 845  | 972  | 1084 | 1486 |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 578  | 607  | 738  |      |      |
| うち学部(B)(人)            | 119  | 386  | 669  | 744  | 723  | 825  | 948  | 1070 | 1460 |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 558  | 593  | 722  |      |      |
| うち大学院(C)(人)           | 0    | 7    | 30   | 4    | 27   | 20   | 24   | 14   | 26   |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 20   | 14   | 16   |      |      |
| 全学生数(D)(人)            | 3979 | 3960 | 4019 | 3998 | 3989 | 3988 | 3972 | 3893 | 3830 |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 2589 | 2597 | 2597 |      |      |
| うち学部(E)(人)            | 3667 | 3654 | 3737 | 3662 | 3685 | 3670 | 3694 | 3557 | 3494 |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 2427 | 2432 | 2431 |      |      |
| うち大学院(F)(人)           | 312  | 306  | 282  | 336  | 304  | 318  | 278  | 336  | 336  |
| うち女性(人)               |      |      |      |      | 162  | 165  | 166  |      |      |
| 割合(A/D)%              | 3.0  | 9.9  | 17.4 | 18.7 | 18.8 | 21.2 | 24.5 | 27.8 | 38.8 |

|   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 割合 (B/E) %  | 3.2  | 10.6 | 17.9 | 20.3 | 19.6 | 22.5 | 25.7 | 30.1 | 41.8 |
| 割合 (C/F) %  | 0    | 2.3  | 10.6 | 1.2  | 8.9  | 6.3  | 8.6  | 4.2  | 7.7  |
| 教員の指導の下、<br>3ヶ月以上研究<br>派遣された大学<br>院生数 (G) (人)   | 32   | 23   | 25   | 38   | 40   | 41   | 30   | 44   | 52   |
| 割合 (G/F) %  | 10.3 | 7.5  | 8.9  | 11.3 | 13.2 | 12.9 | 10.8 | 13.1 | 15.5 |
| 日本国籍を有する正規学生数（全学生数）と、その内、単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。留学期間は問わない。<br>また、大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上の研究派遣された学生の数を記入する。単位取得の有無は問わない。 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |

#### 本学定義：

#### 単位取得を伴う海外留学経験者数 (A) について

- ・①学部生(女性)：単位認定をした日本国籍の交換留学(110)、休学留学(40)、ショートビジット(656)、スタディツアー(79)、日本語教育インターンシップ(単位認定あり)(7)→892(679)  
大学院生：日本国籍の単位認定をした交換留学(0)、国際機関インターンシップ、大学院生向け TUFs Joint Education Program (23)、日本語教育インターンシップ(1)、ショートビジット(1)、スタディツアー→25(16)
  - ・②①に、前年度以前に留学し本年度に単位認定されたものを加える→学部+84(60)、大学院1(1)
  - ・③2から本年度に2度の留学をし、2回とも単位取得しているもの(学部28名(17)、大学院2名(1))を差し引く。
- 以上を合計すると、学部生：948(722)

#### 大学院 (C) について

- 大学院生：日本国籍の単位認定をした交換留学(0)、国際機関インターンシップ、大学院生向け TUFs Joint Education Program (23)、日本語教育インターンシップ(1)、ショートビジット(1)、スタディツアー→25(16)
- ・②①に、前年度以前に留学し本年度に単位認定されたものを加える→大学院1(1)
  - ・③2から本年度に2度の留学をし、2回とも単位取得しているもの(大学院2名(1))を差し引く。
- 以上を合計すると、大学院生：24名(16)

#### 教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された大学院生数 (G) について

単位取得の有無は問わない。

3ヶ月以上派遣された大学院生(交換、自由、フィールドワーク、長期インターン)をカウント。29((21))

#### ◆SGU指標：1. 国際化関連 (2) 流動性 ②大学間協定に基づく交流数

##### 文科省定義：

- ・外国の大学との連携・交流協定に基づき交流した学生数を記入する。
- ・日本人学生及び外国人留学生について、単位取得を伴う人数と、伴わない人数を学部生・大学院生別に記入する。

注1) 当該年度に同じ学生を複数回、派遣・受入した場合は延べ数で計上。

注2) 年度またぎの派遣・受入の場合はどちらの年度においても計上。その際、申請大学にお

いて単位認定された年度については「うち単位取得を伴う・・・」に、その他の年度については「うち単位取得を伴わない・・・」にそれぞれ計上。

注3) 日本人学生 (A) の定義は、日本国籍を保有し申請大学の正規課程に在籍する学生。

注4) 全学生数 (B・D) は学校基本調査の定義を引用 (2018年5月1日時点・非正規課程の学生を含む)。

| 1. 国際化関連 (2) 流動性      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ②大学間協定に基づく交流数         |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 年度                    | H25  | H26  | H27  | H28  |      | H29  | H30  | H31  | H35  |
|                       | 実績値  | 実績値  | 実績値  | 目標値  | 実績値  | 実績値  | 実績値  | 目標値  | 目標値  |
| 大学間協定に基づく派遣日本人学生数 (A) | 310  | 568  | 797  | 871  | 819  | 950  | 1093 | 1236 | 1672 |
| うち女性                  |      |      |      |      | 612  | 664  | 854  |      |      |
| うち単位取得を伴う学部生数         | 103  | 371  | 561  | 722  | 566  | 676  | 737  | 1052 | 1442 |
| うち女性                  |      |      |      |      | 444  | 477  | 611  |      |      |
| うち単位取得を伴わない学部生数       | 205  | 189  | 218  | 144  | 232  | 258  | 324  | 168  | 200  |
| うち女性                  |      |      |      |      | 155  | 180  | 222  |      |      |
| うち単位取得を伴う大学院生数        | 0    | 7    | 16   | 4    | 18   | 12   | 23   | 14   | 26   |
| うち女性                  |      |      |      |      | 12   | 6    | 17   |      |      |
| うち単位取得を伴わない大学院生数      | 2    | 1    | 2    | 1    | 3    | 4    | 9    | 2    | 4    |
| うち女性                  |      |      |      |      | 1    | 1    | 4    |      |      |
| 全学生数 (B)              | 4559 | 4592 | 4647 | 4597 | 4721 | 4690 |      | 4624 | 4671 |
| (うち女性)                |      |      |      |      | 3097 | 3051 |      |      |      |
| 割合 (A/B) (%)          | 6.8  | 12.4 | 17.2 | 18.9 | 17.3 | 20.3 |      | 26.7 | 35.8 |

**本学定義：**

**大学間協定に基づく派遣日本人学生数 (A) について**

**うち単位取得を伴う学部生数**

日本国籍を持つ単位認定済み交換留学、ショートビジットの日本国籍を持つ単位認定済み参加者数を合計 (766 (589)) し、協定に基づき二度の留学をして2回とも単位認定をしている学生 (29 (22)) を差し引く。

※前年度から継続して留学している者や翌年度にかけて留学している者を含む。→737 (611)

**うち単位取得を伴わない学部生数**

交換留学生で単位認定が未済の日本国籍保有者数を算出 (309)。これにショートビジットで単位認定のなかった日本国籍を持つ学生 (15) を加える。→324 (222)

**うち単位取得を伴う大学院生数**

日本国籍を持つ単位認定済み交換留学、ショートビジット、協定校への JEP (非協定校除く)、日本語教育インターンシップの日本国籍を持つ単位認定済み参加者数を合計し (25 (16))、協定に基づき二度の留学をして2回とも単位認定をしている学生 (2名 (1)) を差し引く。→23 (17)

※前年度から継続して留学している者や翌年度にかけて留学している者を含む。

**うち単位取得を伴わない大学院生数**

交換留学生で単位認定が未済のものから、日本国籍以外の学生を引いた数を算出 9 (4)。これにショートビジットで単位認定のなかった日本国籍を持つ学生を加える (0)。→9名 (4)

◆独自指標

**(指標3) 留学 200%達成者**

本学定義：学部卒業生に占める2度の留学体験者の割合を算出する。留学の定義は、留学白書に掲載分すべて。学生の国籍は問わない。また、単位取得の有無は問わない。

**(指標4) 本学学生の全世界的展開**

本学定義：本学学部・大学院からの留学生の留学先を地域別に分類する。留学の定義は留学白書への掲載分すべて。学生の国籍は問わない。2回留学したものは、2回カウント。また、単位取得の有無は問わない。2地域・国に留学している学生（休学留学の場合）については、最初に行った国でカウント。

| 大学独自の成果指標と達成目標         |     |     |      |     |      |      |      |      |      |
|------------------------|-----|-----|------|-----|------|------|------|------|------|
| <定量的>                  |     |     |      |     |      |      |      |      |      |
| 年度                     | H25 | H26 | H26  | H28 |      | H29  | H30  | H31  | H35  |
|                        | 実績値 | 実績値 | 実績値  | 目標値 | 実績値  | 実績値  | 実績値  | 目標値  | 目標値  |
| (指標3) 留学 200% 達成者 (%)  | 0   | 1.0 | 11.1 | 20  | 10.9 | 24.8 | 33.2 | 80   | 90   |
| (指標4) 本学学生の 全世界的展開 (人) | 447 | 751 | 1039 | 970 | 1111 | 1613 | 1656 | 1310 | 1740 |
| うち北米                   | 44  | 112 | 134  | 100 | 156  | 216  | 200  | 130  | 147  |
| うち欧州                   | 183 | 254 | 374  | 300 | 361  | 536  | 526  | 360  | 462  |
| うちアジア/中央アジア            | 66  | 71  | 81   | 120 | 89   | 119  | 114  | 150  | 178  |
| うちアフリカ                 | 1   | 14  | 20   | 10  | 29   | 55   | 56   | 30   | 50   |
| うち中近東                  | 20  | 43  | 49   | 60  | 46   | 81   | 72   | 100  | 145  |
| うち東南アジア                | 45  | 114 | 151  | 100 | 156  | 256  | 276  | 150  | 205  |
| うち南アジア                 | 1   | 21  | 24   | 40  | 20   | 32   | 56   | 70   | 113  |
| うち東アジア                 | 69  | 83  | 138  | 140 | 145  | 168  | 222  | 170  | 256  |
| うち中南米                  | 11  | 15  | 32   | 70  | 70   | 70   | 81   | 110  | 134  |
| うちオセアニア                | 7   | 24  | 42   | 30  | 39   | 80   | 53   | 40   | 50   |

# 資料編